

山梨大学(武田 1 (附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

山梨大学 施設・環境部

部長	課長	課長補佐	担当
			

山梨大学(武田 1 (附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

[illegible]

山梨大学施設・環境部		 AEC 設計事務所 一般建築士事務所 代表 (代表) 山梨27312号 管理棟電士 一般建築士会館 第208750号 関口 浩男 〒381-0012 長野市緑丘250番地 TEL 0262(76)8350 設計・監理・監査 設計完了日		設計者 山梨大学 (武田1 (附特)) 校舎 (小・中・学部) 改修設計業務	工事名 山梨大学 (武田1(附特))校舎 (小学部) 改修電気設備工事 図面リスト
担当		校舎電士 設計担当 監査者 監査者 長谷部 村田 荻岩	設計者 一般建築士会館 監273140号 村田	図尺 A1 : - A3 : -	図面番号 E-101

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

I 工事概要

1. 工事場所 山梨県甲府市天神町17-35 山梨大学武田1 団地構内

2. 完成期限 令和 5 年 3 月 1 0 日(金曜日)

3. 建物概要

建物名称	附属特別支援学校
工種	機枠替
構造	RC造
階数	2
建築基準法による	建築面積 (㎡) 2,592
延べ面積 (㎡)	3,022
消防法施行令第8条第一の区分	(6) 2
改修面積 (㎡)	990
備考	-

4. 工事種目 (●印の付いたものが対象工事種目)

建物別及び種別	工 事 種 目	工 事 種 別	別
●電灯設備	一式		
●動力設備	一式		
○電気自動車充電設備			
○電熱設備			
○富保護設備			
●受変電設備	一式		
○電力貯蔵設備			
●発電設備	一式		
●構内情報通信網設備	一式		
●構内交換設備	一式		
○情報表示設備			
○映像・音響設備			
●拡声設備	一式		
○誘導支援設備			
●テレビ共同受信設備	一式		
●監視カメラ設備	一式		
○駐車場管制設備			
○防犯・入退室管理設備			
●火災報知設備	一式		
○中央監視制御設備			
●機械警備用配管設備	一式		
●構内配電線路		一式	
●構内通信線路		一式	
●発生材処理	一式		
●仮設切回し工事	一式		
●撤去工事	一式	一式	

5. 指定部分 ●無 ○有 対象部分 ()

指定部分工期 年 月 日

6. 概成工期 ●無 ○有 令和 年 月 日 (曜日)

(第1編1.1.2) 、 [第1編1.1.2]

II 工事仕様

1. 共通仕様

(1) 文部科学省発注工事請負契約規則(文部科学省令第二十二号)別記第1号の工事請負契約基準、現場説明書、図面41枚及び本特記仕様書3枚によるほか、●印の付いたものを適用する。

●公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下「標準仕様書」という。)

●公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下「改修標準仕様書」という。)

●公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下「標準図」という。)

●文部科学省電気設備工事標準仕様書(特記基準)(令和4年版)(以下「文科仕様書」という。)

●文部科学省電気設備工事標準図(特記基準)(令和4年版)(以下「文科標準図」という。)

●工事写真撮影要領(令和元年7月)

(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。

なお、機械設備工事の特記仕様書は () 図、建築工事の特記仕様書は () 図による。

2. 特記仕様

(1) 本特記仕様書の表記

1) 項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

2) 項目に記載の〔第 編 〕 内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

3) 項目に記載の〔第 編 〕 内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

4) 項目に記載の〈第 編 〉 内表示番号は、文科仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

項目

特記事項

●適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。

○風圧力
風速 (V₀= 30 m/s)
地表面粗度区分 (○ I ○ II ● III ○ IV)
○積雪荷重
建設省告示第1455号における区域 別表 (27[mm])

この工事現場に下記のいずれかの電気保安技術者を選任する。

項目名	電気保安技術者
第 3 種電気主任技術者以上の資格を有する者	●
第 1 級電気工事施工管理技士の資格を有する者	●
第 1 種電気工事士の資格を有する者	●

●電気保安技術者
(第1編1.3.2)
[第1編1.3.2]

●機材の品質等
(第1編1.4.2)
[第1編1.4.2]

●発生材の処理等
(第1編1.3.9)
[第1編1.9.1]

この工事現場では、次の施工条件による。

・工事車両の出入りについては、交通誘導員を配置し、事故等の防止に努めること。こと。また、停業作業は休日に行うこととする。

・工事車両の出入りについては、交通誘導員を配置し、事故等の防止に努めること。

・工事中、授業等に影響を与える作業(騒動、振動、粉塵、臭気等)を行う場合は、予め監督職員と協議すること。

・学校行事により、作業中止の可能性があること。

・本工事は下記の通り工区を分けて工事を行う。 工区ごと工事場所については A-33 仮設計画面による。

1 工区 令和4年8月2日～令和4年11月30日

2 工区 令和4年12月1日～令和5年3月4日

発生材の処理は、下記による。

(1) 引渡しを要するもの

1) 品 名 なし

2) 引渡し先

3) 集積場所

4) 集積方法

(2) 特別管理産業廃棄物

1) 品 名 なし

2) 処理方法

(3) 現場において再利用するもの

1) 品 名 なし

2) 使用場所

(4) 再生资源化する場合

1) 品 名 なし

(5) その他の発生材

1) 品 名 照明器具、配線器具

項目

特記事項

●環境への配慮
(第1編1.4.1)
[第1編1.4.1]

○機材の品質等
(第1編1.4.2)
[第1編1.4.2]

●再使用機材
(第1編1.4.3)

(1) 本工事において、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(平成31年2月閣議決定)」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。

(2) 建物内部に使用する材料等は、設計図面に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。

① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、断熱材、断熱材、塗料、仕上材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図面に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。

② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。

③ 接着剤は、可塑性(フタル酸ジエーナル及びフタル酸ジエーエーテルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。

④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

(3) 設計図面に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。

① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料

② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料

④ 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

(1) 本工事に使用する機材等は、設計図面に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

(2) 下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承認を受ける。ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承認を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。

① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。

② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。

③ 安定的な供給が可能であること。

④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。

⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

機材名

●サーバー・監視機器

●情報機器収容装置棚

●太陽電池分岐盤

●監視カメラ

●監視カメラ用テレビモニター

●監視カメラ用レコーダー

●監視カメラカメラ装置

項目

特記事項

●機材の検査等
(第1編1.4.4~5)
[第1編1.4.5~6]

○施工調査
(第1編1.5.1~3)

●施工の検査等
(第1編1.5.3~5)
[第1編1.5.4~6]

●撤去
(第1編1.8.1~6)

●完成時の提出図書
(第1編1.7.1~3)
[第1編1.11.1~3]

○足場その他
(第1編2.1.1)
[第1編2.2.2]

○発生残土の処理
(第1編2.2.1)
[第1編2.3.1]

●電源周波数
(第1編2.3.1)

○別契約の関係発注者が設置したものは無償で使用できる。

○本工事で設置する。

「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

○内部足場 (○ 種 ○ 種) ○ 外部足場 (○ 種 ○ 種)

○壊壊し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内の場所に敷均しとする。

●50Hz ○60Hz

監督職員の行う機材の検査及び機材検査に伴う試験は下記による。

機材名	検査	試験	摘要
分電盤	●	○	撤入時外観検査
動力盤	●	○	撤入時外観検査
接続盤	●	○	撤入時外観検査

事前調査 (○ 本工事 ○ 別途)

調査項目 (○ 既存資料調査 ○)

調査範囲 (○ 図示 ○)

調査方法 (○ 図示 ○)

下記の施工部分は監督職員の施工の検査、施工の立会及び施工検査に伴う試験を受けるものとする。

施工部分 検査 立会 試験 摘要

隠蔽部 ●

工事完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。

名称	体裁等	部数
●完成図	原図(○フレンジーパー ●普通紙)	1部
●完成図	製本(A4版黒厚表紙金文字入り)	2部
●完成図	複製本(A4版)	2部
●施工図	原図(○フレンジーパー ●普通紙)	1部
●施工図	複製本(A4版)	1部
※保全指導書	製本(A4版黒厚表紙金文字入り)	2部
※機器完成図	製本(A4版黒厚表紙金文字入り)	2部
※機器性能試験成績書	製本(A4版黒厚表紙金文字入り)	2部
※官公署届出書類(等)	製本(A4版黒厚表紙金文字入り)	1部
※負荷設備台帳	書式指定 ○有 ●無	1部
※工事写真集	●電子媒体 ○紙媒体(7インチ)	1部

※印は(冊)にまとめてよい。

CADデータ: (●要 ○不要) ファイル形式: JWW又はDXF

本工事は、次の書類について電子納品の対象とする。

●完成図 ●施工図 ●工事写真

提出方法: CAD又はDVDデータに保存し、2部提出すること。

資与する設計図のCADデータの著作権者: 山梨大学

ファイル形式: JWW又はDXF

資与条件: 資与するCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成のために以外に使用しないこと。

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

電気設備工事特記仕様書 (1)

図面番号

A1: -

A3: -

E-01

担当

担当

山梨大学施設・環境部

山梨大学(武田1(附特))校舎
(小・中・中学部)改修設計業務

設計者
氏名 村田 崇岩

監理者
氏名 湯本 村田 崇岩

設計者
氏名 湯本 村田 崇岩

監理者
氏名 湯本 村田 崇岩

1. ○印の付いたものを適用する。
2. ○が重複する項目は、それぞれの区分が必要とする工事を自ら行う。

項 目	区 分		電 機	電 機	土 木	備 考
	装 気	械 械				
名 称	摘 要					
コンクリート穴あけ		梁・壁木製等挿入				
"		壁スリーブ入れ		○	○	
"		床スラブ木製等挿入				
"		床スラブスリーブ入れ		○	○	
開口部補強		鉄筋切断及び補強筋入れ				
配管ダクト類の防水貫通部補修				○	○	
セロパネルの穴あけ、補修		ダクト等の貫通部				
○パネの穴あけ		スリ ップ入れ				
開口上補修						
インサート		○パネ				
インサート		コンクリート床		○		
天井点検口		点検口取付け及び、開口部補強		○		
軽量鉄骨下地開口部差し出し		電気設備関係開口部				
"		機械設備関係開口部			○	
軽量鉄骨下地開口部補強		天井及び壁、ボード切開		○		
開口補強を必要としないボード等の切開					○	
特殊仕上材の天井、壁、床に取付ける器具等の穴あけ加工					○	
軽等重量物の下地補強		露出形器具取付用		○	○	
床点検口		点検口取付け及び、開口部補強		○		
防火区画貫通部補修				○		
機器・配管取付け後の壁、床等の補修						
流し台、ミニキッチン本体、水切		ステンレス製（含む排水金具）				
開口上用配管接続		給排水用				
流し台		陶器製			○	
洗面器等取付け化粧板					○	
ルーフドレン				○		
堅固		防露工事共				
雨水排水管		第1層から排水幹線までの配管			○	
"		幹線の配管			○	
生活排水、実験排水管		建物及び第1層までの配管				
"		第1層から排水幹線までの配管				
"		幹線の配管				
大形機械基礎						
開口基礎に鉄骨架台						
機器用アンカー・ボルト		ボイラ等機械設備関係機器				
"		自來水電機等電気設備関係機器				
一般建物の基礎		土上げ共			○	
覆外台立柱の基礎		土上げ共				
覆外貯油槽		地中式				
共同溝		歩床コンクリート				
接続、共同溝接続トレンチ						
開口上接続部止水板						
各種補修		コンクリート製				
"		ＧＵ、ＦＲＰ、鋼製				
"		覆外大型のもの基礎				
"		覆上設置のもの基礎				
換気扇取付		ダクトのあるもの			○	
"		壁、サッシ等への取付（共共）				
開口上用スイッチ				○		
開口上用電源配線					○	
開口上用材、取付板等		木製、アルミ製、鉄製			○	
全熱交換器					○	
開口上用スイッチ					○	
外壁取付ガラリ		給排水用				
内壁取付ガラリ						
ガラリへの給排水ダクト接続					○	
煙感知器連動防火戸				○		既存
開口用レリーズ		配管配線、ボックス共				
開口用煙感知器		リレー及びリレーまでの配管配線共				
煙感知器ダンパ		リレー 取付まで①				
煙感知器連動シャッター		リレー 取付まで②				
煙感知器連動防煙垂れ壁		リレー 取付まで③				
①配① ②用煙感知器		リレー までの配管配線共				

区 分		建 電 機 土	備 考
項 目	要 要	装 気 械 木	
名 称	描		
道路側用排水	L 型、U 型と管敷設	○	
制御盤	制御盤以降の配管、配線共	○	
同上用電源配線	1 次側接続まで	○	
屋内消火栓	消火ポンプ、制御盤	○	既存
屋内消火栓駆動リレー		○	既存
同上表示灯及び駆動装置		○	既存
自動火災報知器		○	
凍結防止水	座板共		
独立傳突			
同上修造	銅板製		
同上管保護設備			
配管配線用ビーター			
線、配管、ダクト、	フリーアクセスフロア等		
配線用の二重床開口		○	
コンクリートシャフト			
点検口			
天井フック			
機械室、電気室の			
防音遮音処理			
特殊サイズ鎖		○	
化粧用洗面器、鏡	化粧カウンタは除く		
歯車機設備		○	
保守管理用クランプ、			
はしご			
室内テレビ用吊金物			
テレビアンテナ	取付共		
同上用基礎			
ダクトストラップ及び	コンクリート製		
ダクトリントラップ	ステンレス鋼板製		
電動シャッターの配管配線	二次側、操作盤、昇卸取付共		
同上用電源配線	一次側接続まで		
自動扉の配管配線	二次側		
同上用電源配線	一次側接続まで		
電気設備操作盤	該取扱置共		
同上配管配線			
電気盤	配管配線、接続ボックスまで		
同上配管配線	操作盤、接続ボックスまで		
中央監視装置本体	関係機器、関係機器間配線を含む		
同上用電源配線	一次側接続まで		
同上用信号線	各メーカから装置まで		
ユニットバス本体	取付共	○	
同上用電源配線	一次側接続まで。SWの取付配線共	○	
同上用配管	接続まで	○	
冷蔵、冷凍、恒温恒湿、	現場製作		
シールド、防音			
無塵室等の内装			
同上用電源配線	一次側接続まで		
同上用照明・コンセント	電源配管配線、接続ボックス共		
同上用配管	接続まで		
冷蔵、冷凍、恒温恒湿、	プレハブ型		
シールド、防音			
無塵室等の内装			
同上用電源配線	一次側接続まで		
同上用照明・コンセント	電源配管配線、接続ボックス共		
同上用配管	接続まで		
芝生、種子吹付け			
法砂、モルタル吹付け			
コンクリート舗装			
植栽			

区 分		建 築	電 機	エ レ キ ン グ	備 考
項 目	名 称	摘 要			
昇降機設備	昇降機設備本体	三方枠、同取付け後の設備修まで (土口設置)			
	同上用機械室	天井フック、床シナワコンクリ ート、防塵サテ、搬入用等開口、 換気ガラリ等			
	同上用監視盤				
	同上換気風取付				
	機械室換気風取付	サーモ、スイッチ等			
	各階車身用制御盤	停電用、火災用等			
	三方枠周囲の壁仕上				
	各階出入口用間口	数取付け提出し共			
	昇降機内中間口				
	ピット内放水				
	動力、照明用電源、 接地引き込み				
	コンセント設置	ピット内、機械室内			
	インターホン配線	シャフト外、監視室～制御盤 シャフト内、制御室内接続共			
	非常放送用スピーカー				
	同上用配線	シャフト外、AMP～制御盤 シャフト内、制御室内接続共			
監視カメラ					
同上用配線	シャフト外、監視制御設置～制御盤 シャフト内、制御室内接続共				
点検用タラップ	ピット内				

区 分		造 築	電 気	機 械	エスカラー リフト	備 考
項 目						
エ ス カ レ ー リ フ ト 設 備	搬入口、据え付け用穴明け、同復旧					
	フレーム受け用枠					
	吊込穴、フック、復旧工事					
	転落防止柵、欄、仕切り板					
	三角ガード					
	天井目地、床、回り仕上げ					
	スプリンクラー等					
	防火シャッター					
	床部照明工事					
	下部機械室耐火構造及び防水工事					
エ ス カ レ ー リ フ ト 設 備	機械室受電盤までの動力線、電灯線、接地線の 配管配線					
	点検用電源の機械室までの引き込み配管配線					
	シャッター及びエスカラーター電気インターロック用 接点の供給及び配管配線工事（必要な場合）					
	監視盤との信号用配管配線工事					

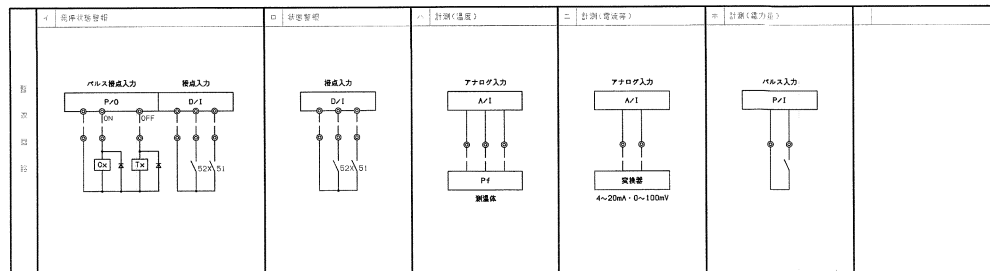
項 目	区 分	機 考			
		建 築	電 機	機 械	クレーン
走行レール、ストッパー					
クレーン点検台及びはしご					
走行用給電装置					
昇降工事（電通盤以降2次側）					

分電盤結線図凡例		
記号	名称	仕様
	配線用遮断器	MOCB：配線用遮断器・ELCB：漏電遮断器・EA-MOCB：漏電警報付配線用遮断器
	回路番号	非常照明誘導灯
	回路番号	電灯回路 AC 100V
	回路番号	防災、重要機器 AC 100V
	回路番号	200V outlets AC 200V
	回路番号	200V outlets AC 100V

【注記】

1. 主開閉器1次側に通電表示灯を実装すること。

[illegible][illegible]



山梨大学施設・環境部		 		設計 奥村 昌	山梨大学（武田1（附特））校舎 （小・中・高校）改修設計業務	工事名 山梨大学（武田1（附特））校舎（小学部）改修電気設備
		一般建築士事務所有限（公）（昭72）乙第 電気建築士 一般建築士会 第206750号 山口 浩男 〒201-8502 長野県上田市南1-1-1 TEL.0266-616302		設計完了		動力分電盤替換図
		設計・制作・施工・検査 検査員 設計担当者 検査員 検査員 湯本 村田 兼岩		設計完了	設計者 氏名 一般建築士会 兼 村田 昌 第779740号	図面番号 A1：－ A3：－ E-07

■幹線記号は下記による。

L 01 -1

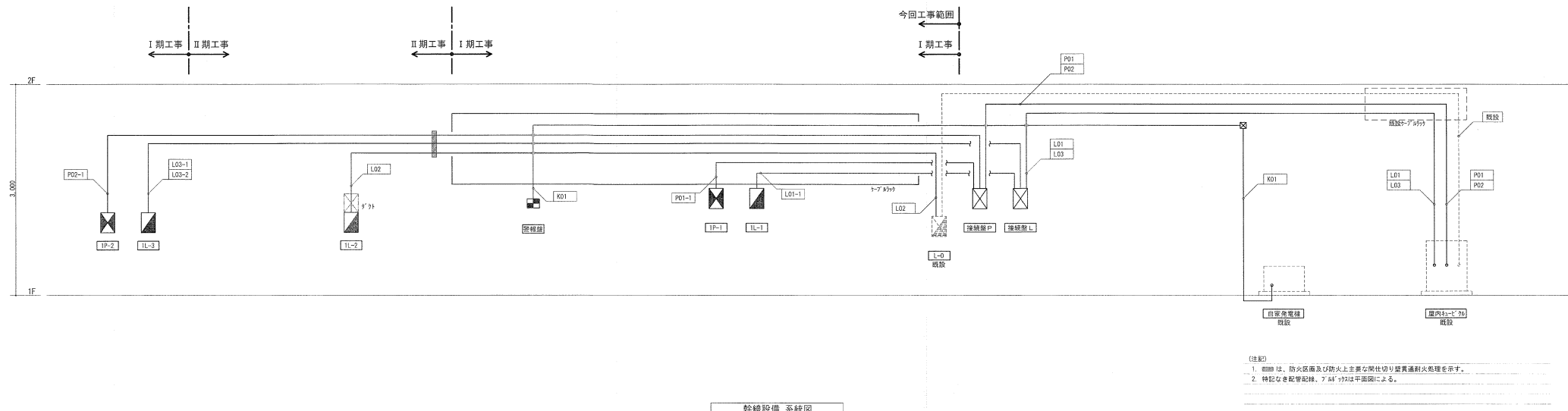
分岐番号
通し番号
L:1Φ, P:3Φ, K:警報

幹線リスト									
電路種別	幹線番号	配線区間	配線サイズ	接地線		配管材質		備考	
				ED (ELCB)	EA (LA)	室内 E:0管	屋外 FSP管 0管		
AC 1Φ3W 200/100V	L01	1L-1 7Φ	～ 接続線 L	EM-GE200sq	22	—	—	104	—
	L01-1	接続線 L	～ 1L-1	EM-GE150sq	22	—	—	92	—
	L02	1L-0	～ 1L-2	EM-GE150sq	22	—	—	82	—
	L03	1L-2 7Φ	～ 接続線 L	EM-GE200sq	22	—	—	104	—
	L03-1	接続線 L	～ 1L-3	EM-GE200sq	22	—	—	104	—
	L03-2	接続線 L	～ 1L-3	EM-GE200sq	22	—	—	104	—
AC 3Φ3W 200V	P01	1P-1 7Φ	～ 接続線 P	EM-GE100sq	22	—	—	82	—
	P01-1	接続線 P	～ 1P-1	EM-GE100sq	22	—	—	82	—
	P02	1P-2 7Φ	～ 接続線 P	EM-GE100sq	22	—	—	82	—
	P02-1	接続線 P	～ 1P-2	EM-GE100sq	22	—	—	92	—
警報線	K01	発電機	～ 警報線	EM-GEE 2.0sq-6C	—	—	—	31	30 28

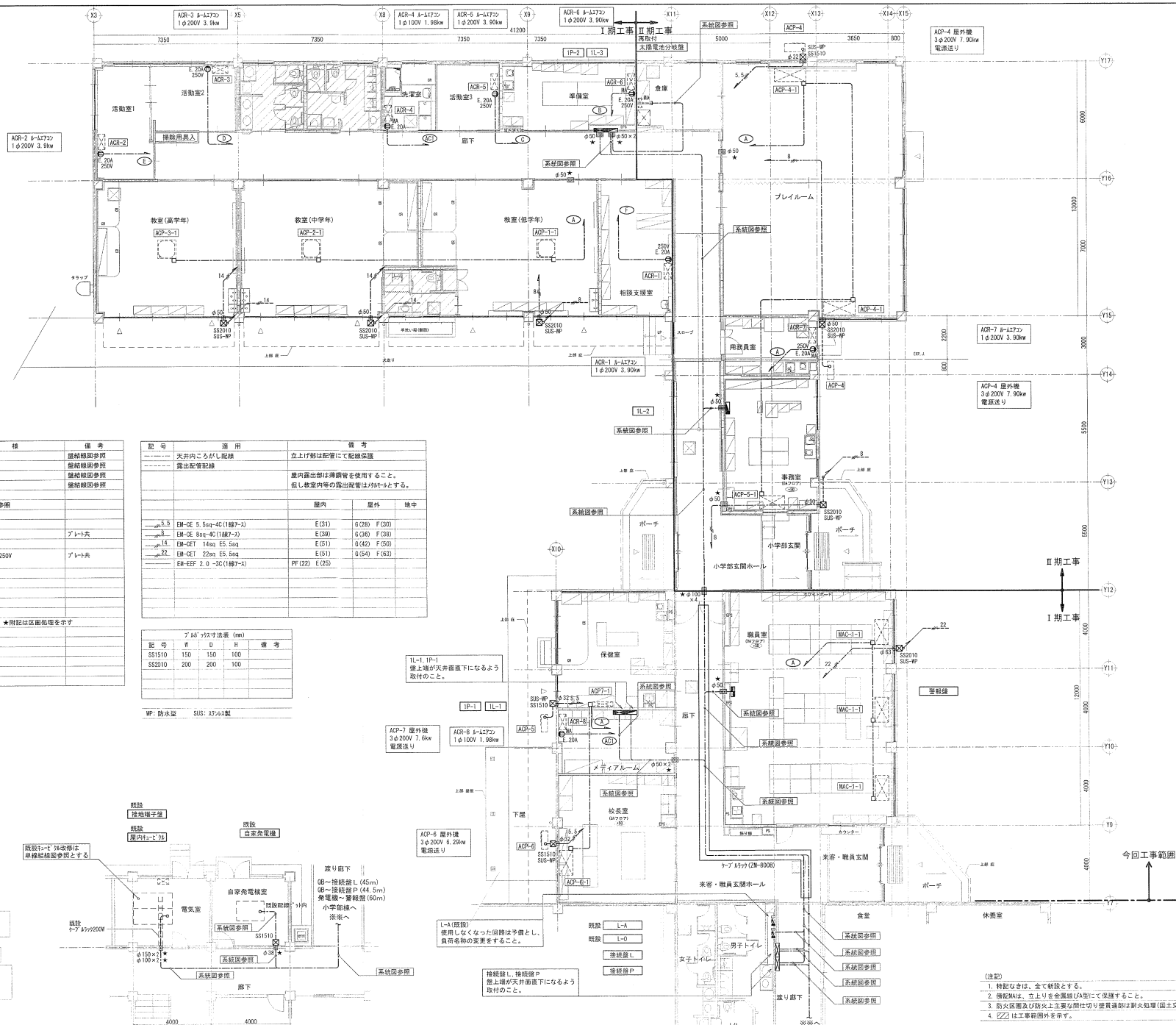
盤名称 盤形式 幹線番号	電氣方式 主開閉器 合計容量	回路 番号	電圧 (V)	分岐開閉器			負荷名称	容量 (VA)	リコン レール	備考
				MCB ELCB	P	AF/AT				
接続盤 L 銅板製 壁掛型 指定色 高さ:800以下 奥行:200以下	AC 1Φ3W 200/100V						1L-1へ	39,367		
接続盤 P 銅板製 壁掛型 指定色 高さ:800以下 奥行:200以下	AC 1Φ3W 200/100V						1L-3へ	22,626		

盤名称 盤形式 幹線番号	電氣方式 主開閉器 合計容量	回路 番号	電圧 (V)	分岐開閉器			負荷名称	容量 (KW)	リコン レール	備考
				MCB ELCB	P	AF/AT				
接続盤 P 銅板製 壁掛型 指定色 高さ:800以下 奥行:200以下	AC 3Φ3W 200V						1P-1へ	33.58		
接続盤 P 銅板製 壁掛型 指定色 高さ:800以下 奥行:200以下	AC 3Φ3W 200V						1P-3へ	36.56		

■警報盤		警報表示内容	【注記】
番号			
1	非常発電機	運転	1. 蓄電池組込み
2	非常発電機	異常	ア'グ- (30分停止タイマ付)
3	予備		ア'グ-停止タイマ
4	予備		LED表示灯
5	予備		2. 銅板製 壁掛型



【注記】
1. 図面は、防火区画及び防火上必要な壁仕切り壁貫通耐火処理を示す。
2. 特記なき配管記号、7.44"は平面図による。

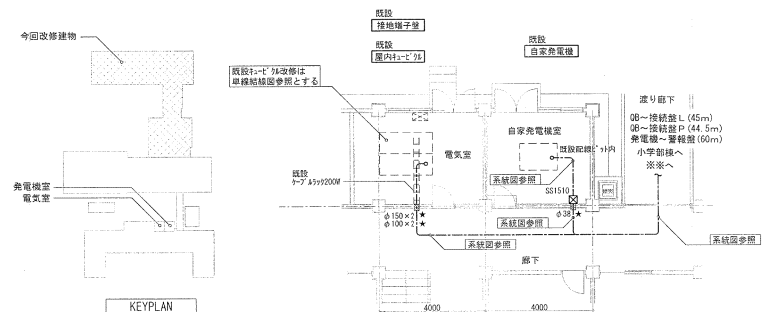


凡例	記号	名称	仕様	備考
		電灯分岐箱		連結箱図参照
		電灯スイッチ箱		連結箱図参照
		動力分岐箱		連結箱図参照
		警報盤		連結箱図参照
		アースボックス	アース分岐寸法表 参照	
		アースボックス		
		接地コネクタ	2P20A (電圧) × 1	アース共
		接地コネクタ	2P20A (電圧) × 1 250V	アース共
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				

[illegible]

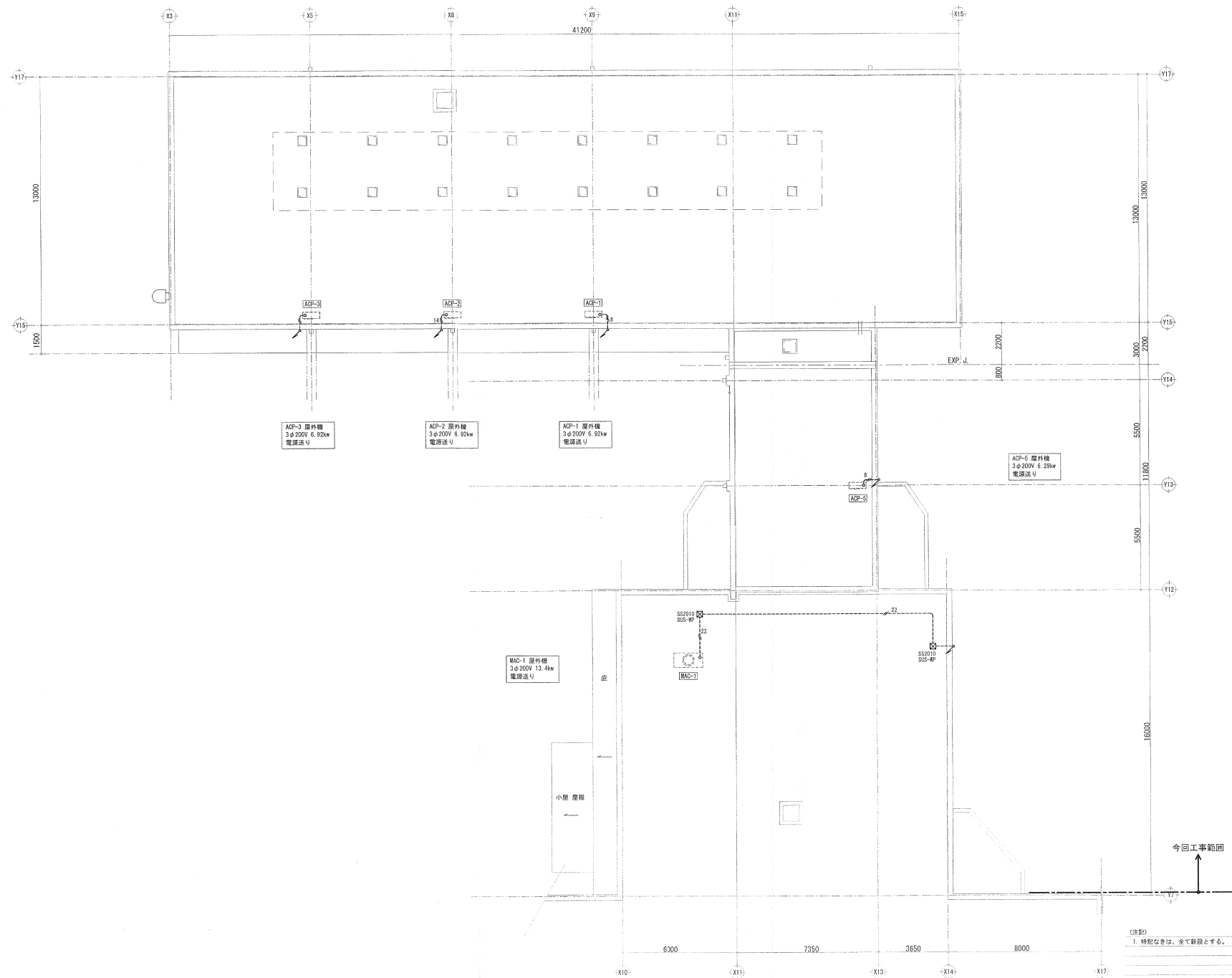
記号	W	D	H	備考
SS1510	150	150	100	
SS2010	200	200	100	

WP: 防水型 SUS: ステンレス製



(注記)

1. 特記なきは、全て新設とする。
2. 傍記MAは、立上りを金属線形H型にて保護すること。
3. 防火区画及び防火上主要な間仕切り壁貫通部は耐火処理(国土交通大臣認定品)を行うこと。
4.  は工事範囲外を示す。



今回工事範囲

(注記)
1. 特記なきは、全て新設とする。

山梨大学施設・環境部

山梨大学施設・環境部

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

幹線・動力設備 屋上平面図

設計 山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

設計 山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

設計 山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

幹線・動力設備 屋上平面図

設計 山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

設計 山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

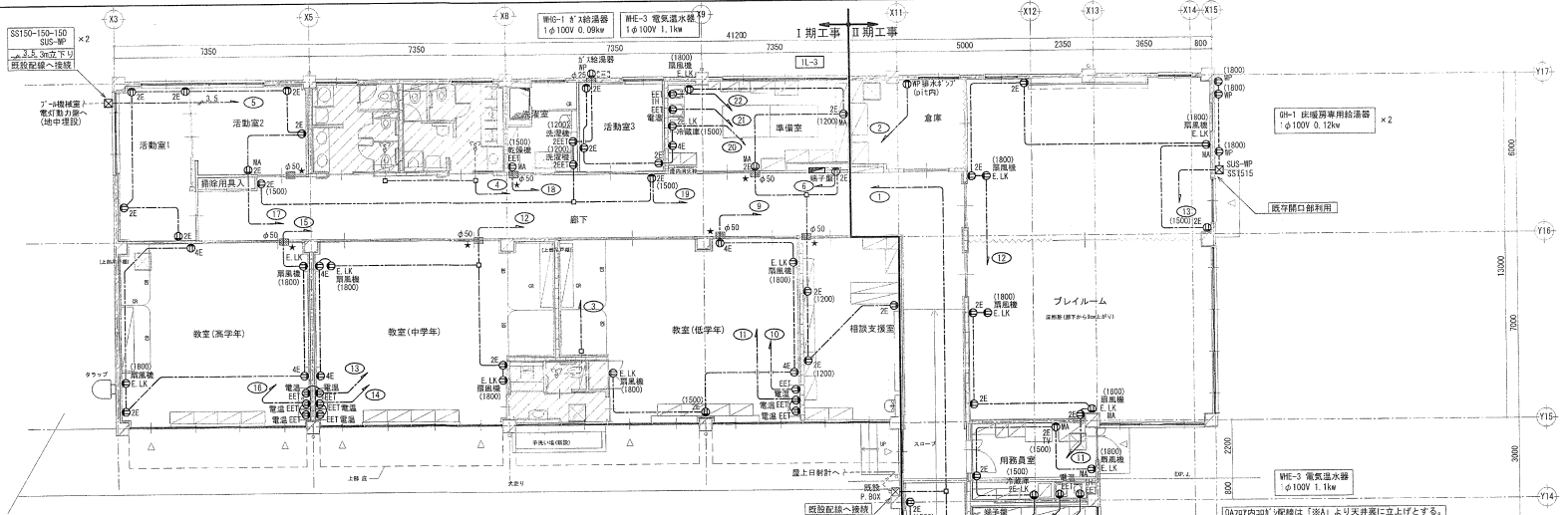
設計 山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

設計 山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

A1 : 1/100

A3 : 1/200

E-10



WE-1 電気温水器
1φ100V 0.6kw ×3

WE-1 電気温水器
1φ100V 0.6kw ×3

WE-3 電気温水器
1φ100V 1.1kw

WE-3 電気温水器
1φ100V 1.1kw

記号	名称	仕様	備考
□	アクリルガラス	アクリルガラス仕様 参照	
○	アクリルガラス		
②E	埋込コンセント	2P15A(E付) ×2	アクリル共
④E	埋込コンセント	2P15A(E付) ×4	アクリル共
⑥E	埋込コンセント	2P15A(E付) ×1 E付	アクリル共
⑧E	埋込コンセント	2P15A(E付) ×2 E付	アクリル共
⑩E	埋込コンセント	2P15A(E付) ×1 抜止め	アクリル共
⑫E	埋込コンセント	2P15A(E付) ×2 抜止め	アクリル共
⑭E	埋込コンセント	2P15A(E付) ×2 抜止め 天井付	アクリル共
⑯E	埋込コンセント	2P30A(E付) ×1 250V	アクリル共
⑰E	アクリルガラス	2分線用(E付) 25V 固定	固定用金具共
⑱E	アクリルガラス	4分線用(E付) 25V 固定	固定用金具共
⑲E	OAケーブル	2P15A(E付) ×4 抜止め ケーブル3分線用 2P15A付	OAケーブル共
⑳E	埋込コンセント	2P15A(E付) ×2 E付・防水型	アクリル共

記号	W	D	H	備考
SS1515	150	150	150	

WE: 防水型 SUS-A276A型

記号	適用	備考
---	天井内へ配管	立上げ部は配管にて配線保護
---	天井裏へ配管	
---	床下へ配管	
---	露出部配線	
---	OA床へ配線 (二重床内配線)	
		屋内露出部は薄鋼管を使用すること。 但し教室内等の露出配管は90°とする。
		屋内 屋外 地中
3.5	EM-GE 3.5sq-3C(1種7-X)	PF(28) E(25) 628(28)
	EM-EFF 2.0-30(1種7-X)	PF(22) E(25)
	EM-EFF 2.0-30(1種7-X)	PF(22) E(25)
1A	一種金属線び A型	(99E-4-A)
100	機械部	φは口径を示す ★附記は取付処理を示す

WE-3 電気温水器
1φ100V 1.1kw

WE-3 電気温水器
1φ100V 1.1kw

WE-3 電気温水器
1φ100V 1.1kw

- (注記)
- 特記なきは、全て新設とする。
 - コンセントの取付高さについて
○ 各部の () 内は、凡かるの高さを示す。
○ 特記なきは、FL+300とする。
但し、配線取出口が決まった機器などへのコンセントは、各機器の仕様に合わせて示す。
 - 防犯カメラは、立上りを金属線びA型 (99E-4-A) にて保護すること。
 - は既設を示す。
 - 防火区画及び防火上必要な間仕切り等資通部は防火処理 (国土交通大臣認定品) を行うこと。
 - は工事範囲外を示す。

山梨大学施設・環境部

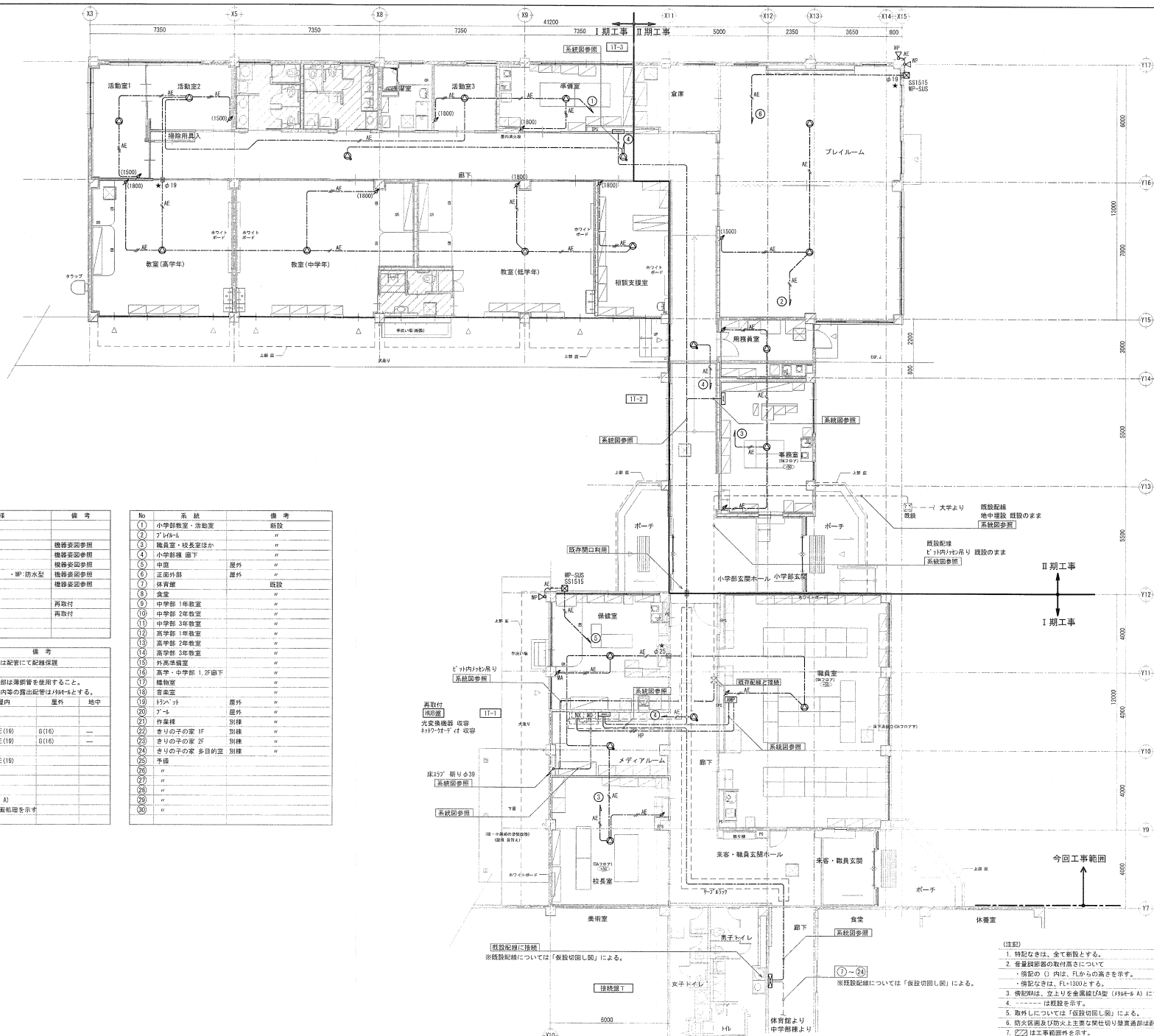
山梨大学施設・環境部

山梨大学 (武田1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

コンセント設備 平面図

縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200

E- 12



凡 例	名 称	仕 様	備 考
☑	ア 661-2	ア 661-2仕様表 参照	
ABC	増補版	業務版改定用	機務要項参照
①	2C-1	天井吊込型	機務要項参照
②	2C-2	天井吊込型	機務要項参照
③	2C-3	1～2m	機務要項参照
④	2C-4	①～③ 吊・湧水型	機務要項参照
⑤	β	壁付 1～3M	機務要項参照
⑥	光変換機器	既設 既設室内に収容	再取付
⑦	おひろおひろ if	既設 既設室内に収容	再取付

記号	適用	備考
	天井内から配管配線	立上げ部は配管にて配線保護
	露出配管配線	
		屋内露出部は薄型管を使用すること。 但し教室内の露出配管はJ994-6とする。
		屋内 壁外 地中
EC	EM-1.2 2 -30	PF (16) E (16) G (16) —
EC	EM-1.2 -30	PF (16) E (16) G (16) —
EP	EM-HP 1.2 -40	PF (16) E (16)
EX	一種金属線び A 型	(J994-6 A)
EX	機能型	☆ 附記は取組範囲を示す

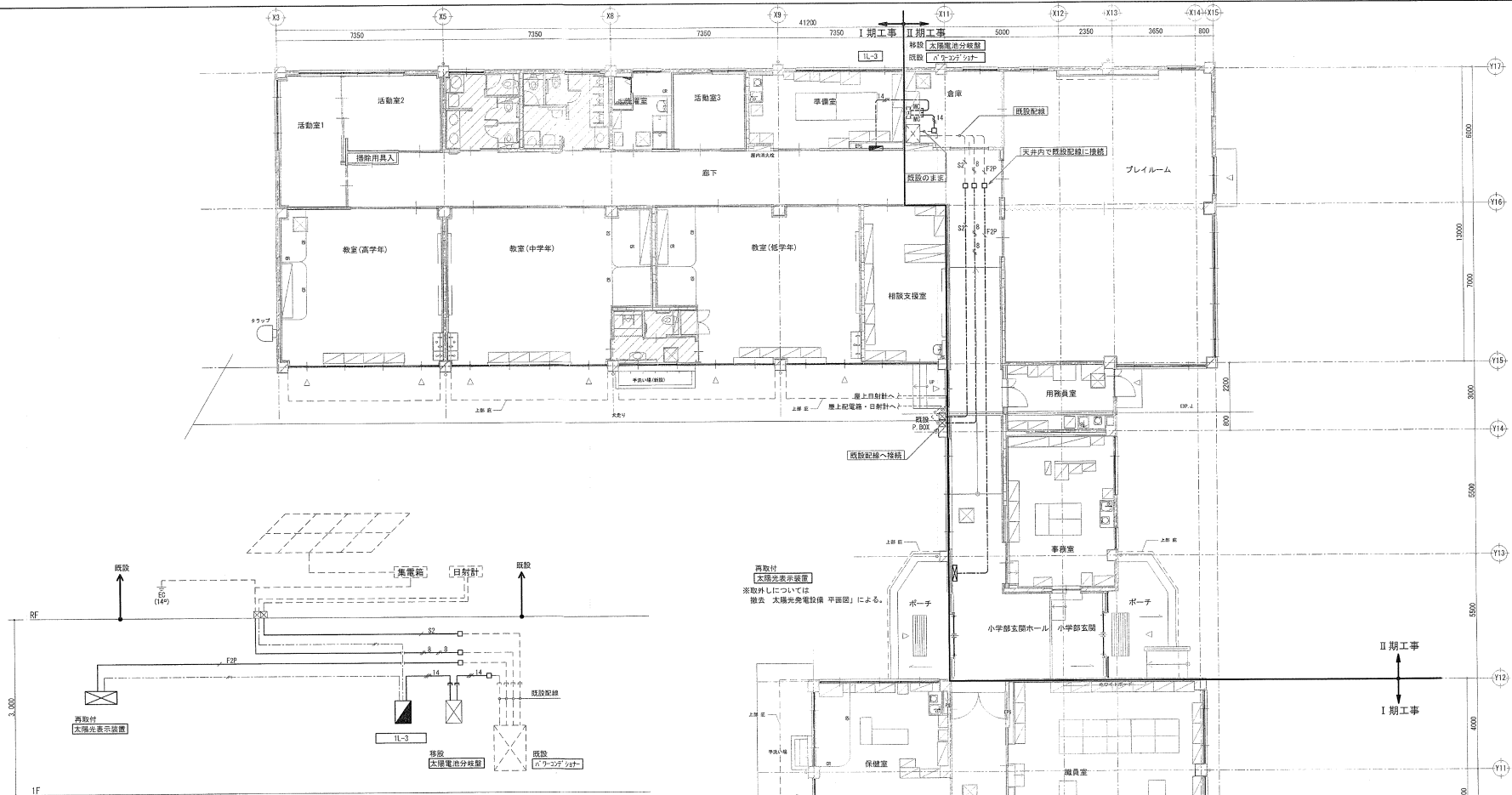
記 号	W	D	H	備 考
SS1515	150	150	150	

WP: 防水型 SUS: ステンレス製
C: 屋内型(隠蔽部)

No	系 結	備 考
1	小学部教室、活動室	新設
2	アミールム	新設
3	職員室、校長室ほか	
4	小学部棟 地下	
5	中庭	屋外
6	正面外部	屋外
7	体育館	既設
8	食堂	
9	中学部1年教室	新設
10	中学部2年教室	新設
11	中学部3年教室	新設
12	高学部1年教室	新設
13	高学部2年教室	新設
14	高学部3年教室	新設
15	外見検査室	新設
16	高学・中学部1,2F地下	新設
17	植物室	
18	音楽室	
19	ドーナツ	屋外
20	バー	屋外
21	自習室	別棟
22	きりの子の家 1F	別棟
23	きりの子の家 2F	別棟
24	きりの子の家 多目的室	別棟
25	予備	
26	中庭	
27	中庭	
28	中庭	
29	中庭	

(注記)

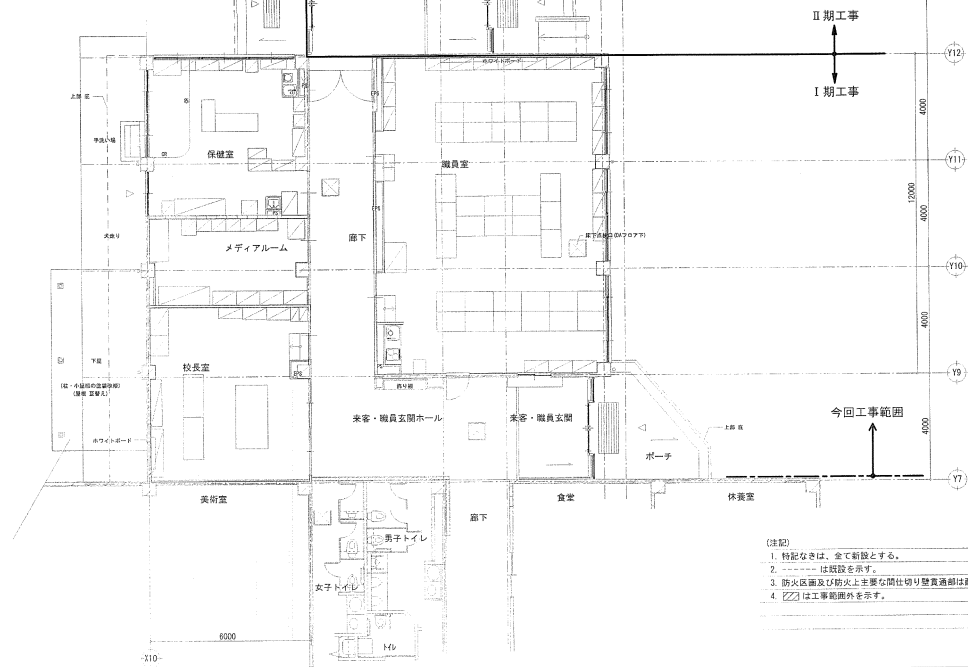
1. 特記なきは、全て新設とする。
2. 倉庫保管物の取付高さについて
・傍記の()内は、凡からの高さを示す。
・傍記なきは、凡+1300とする。
3. 傍記※は、立上り金庫箱(角型) (約40×40 A)にて保護する。FIとする。
4. ----- は既設を示す。
5. 取外しについては「仮取外し図」による。
6. 防火区画及び防火区画等関係に関する詳細は耐火処理(国土交通大臣認定品)を行うこと。
7. 開口上は耐火構造とする。



系統図

(注記)
 1. 「太陽電力分岐箱」は移設とする。
 2. 取外しについては、「撤去 太陽光発電設備平面図」による。
 3. 再取付（本設）については、「仮設切回し図」による。
 4. 〃〃は、既設を示す。

記号	適用	備考
---	天井内ごうし配線	立上げ部は配管にて配線保護
---	露出配管配線	屋内露出部は保護管を使用すること。 但し教室内等の露出配管は引掛けとする。
8	EM-CE 8sq-20×2 E14sq	PF(28) E(31) G(28) —
S2	EM-CEES 1.25-20	PF(10) E(19) G(16) —
F2P	KPEVS 1.25-2P	PF(10) E(19) G(16) —
14	EM-CET 14sq ES.5sq	E(51) G(42) —
EM-EF 1.6-30(1線7-2)	PF(22) E(25) G(22) —	
組	一種金属線び B型	(JISB-5 B)



(注記)
 1. 特記なきは、全て新設とする。
 2. ---は既設を示す。
 3. 防火区画及び防火上必要な関係仕切り壁等設置は耐火処理(国土交通大臣認定品)を行うこと。
 4. 〃〃は工事範囲外を示す。

山梨大学施設・環境部

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・学部)改修電気設備工事
 太陽光発電設備 系統図・平面図

設計者 山梨大学(武田1(附特))校舎
 (小・中・学部)改修設計業務

工事名 山梨大学(武田1(附特))校舎(小・学部)改修電気設備工事
 太陽光発電設備 系統図・平面図

校舎長 湯本 村田 兼岩
 設計者 湯本 村田 兼岩
 校舎長 湯本 村田 兼岩
 設計者 湯本 村田 兼岩

設計者 山梨大学施設
 第27974号
 設計者 山梨大学施設
 第27974号

縮尺 A1: 1/100
 A3: 1/200
 図面番号 E-17

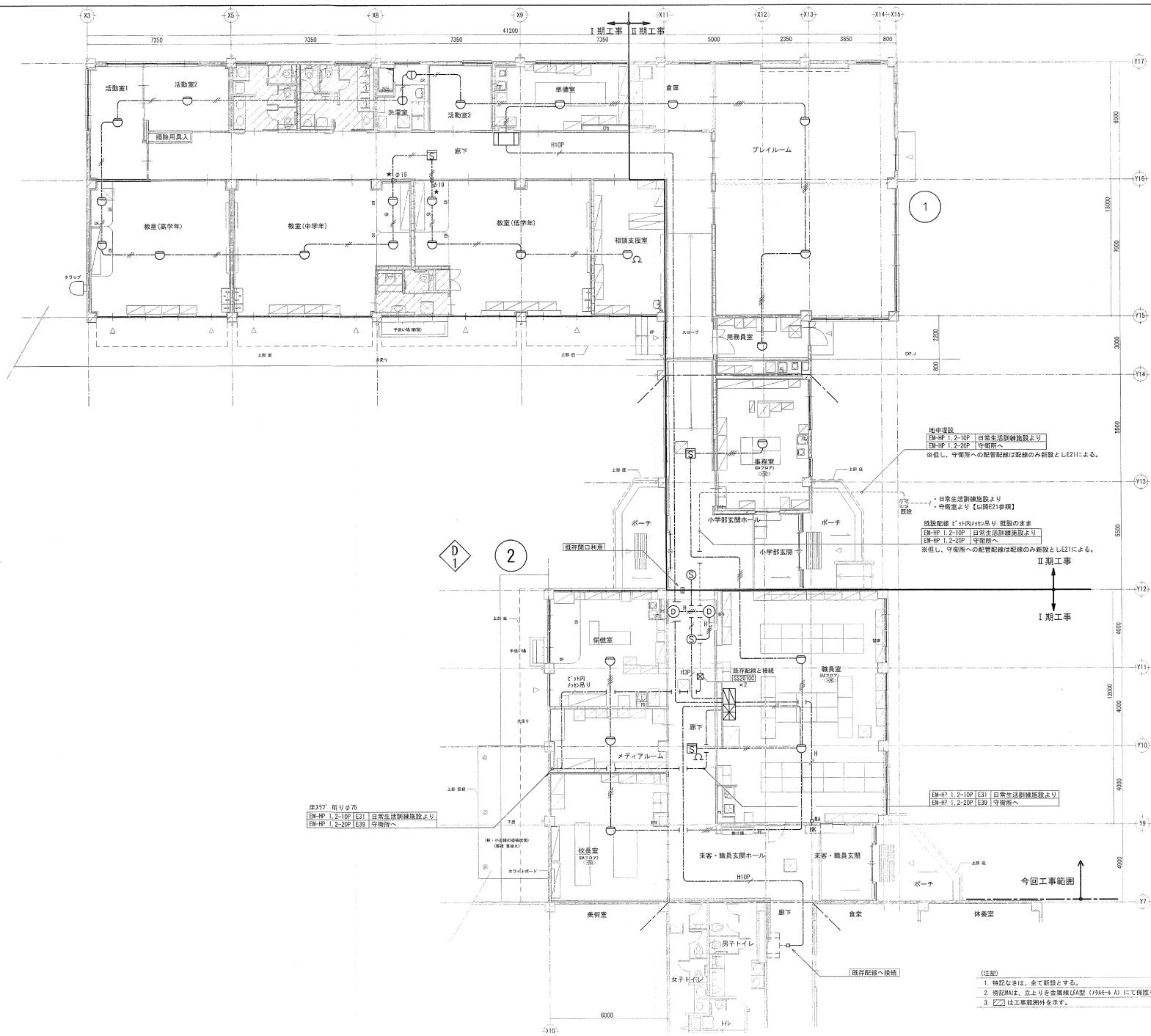
記 号	W	D	H	備 考
SS2010	200	200	100	

C: 属内型 (標準形)

[illegible]

山梨大学施設・環境部

 建築士 二工 設計				設計 山梨大学 (武田) (附特) 校舎 建築士 小・中・高校 改修設計事務所		工事名 山梨大学 (武田) (附特) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事 図面名 自動火災報知設備 仕様書・系統図	
設計者 山梨大学 (武田) (附特) 校舎 〒212-8501 山梨県武田市中島町 1-1-1 電話 0267-2501000 FAX 0267-2501000 代表者 山梨大学 (武田) (附特) 校舎 校長 山梨 正樹				設計者 一般建築士会会費 〒747-0073 香川県高松市 1-1-1 代表者 村田 美穂		図面番号 A1 :- A3 :- E - 18	
校長	村田 美穂	担当	担当				
湯本 茂	村田 美穂	代表	代表				



- (注記)
1. 特記なきは、全て新設とする。
 2. 傍記MAは、立上りを金属網びA型 (JAS-4-A) にて保護すること。
 3. ☒ は工事範囲外を示す。

山梨大学施設・環境部

山梨大学施設・環境部

山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

自動火災報知設備 平面図

設計者 山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

設計者 山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

設計者 山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

設計者 山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

設計者 山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

設計者 山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

設計者 山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

設計者 山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

設計者 山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小学部) 改修電気設備工事

■ 照明器具参考図

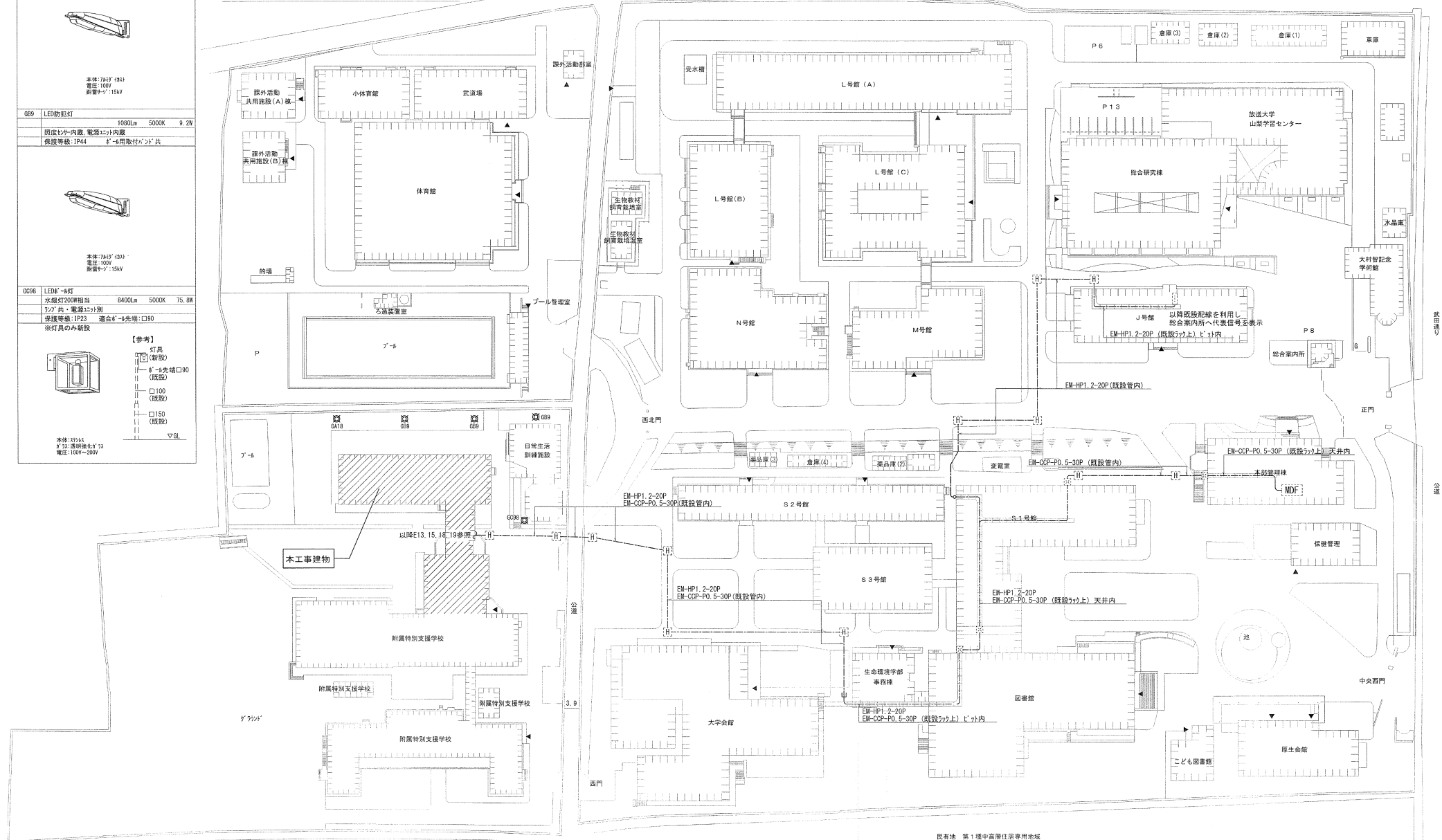
GA18	LED防犯灯 ZAT	1000Lm 5000K 9.2W (LED防犯灯 1灯あたり)
照度センサー内蔵、電源ユニット内蔵		
保護等級:IP44 8'-6m取付(ハンク)共(2灯分)		
 本体:78x31 (mm) 電圧:100V 消費電力:15W		
GB9	LED防犯灯	1000Lm 5000K 9.2W
照度センサー内蔵、電源ユニット内蔵		
保護等級:IP44 8'-6m取付(ハンク)共		
 本体:78x31 (mm) 電圧:100V 消費電力:15W		
GC98	LED8'-6灯	水銀灯200W相当 8400Lm 5000K 75.8W
ランプ:丸・電球型・110V別		
保護等級:IP23 適合8'-6m先吊:口90		
※灯具のみ新設		
【参考】 灯具 (新設) 8'-6m先吊:口90 (既設) 口100 (既設) 口150 (既設) ▽GL  本体:137x44 8'33:透明強化ガラス 電圧:100V~200V		

■ 凡例

記号	名称	仕様	備考
○	ポール灯	照明器具参考図	灯具のみ新設(8'-6、基礎は既設のまま)
□	防犯灯	照明器具参考図	"

(注記)

1. 既設の配管配線は、配線のみ新設とする。
2. 特記なき機器及びハットは既設のままとする。



民有地 第1種中高層住居専用地域

山梨大学施設・環境部

山梨大学施設・環境部

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

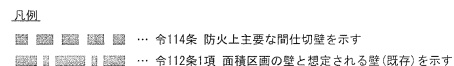
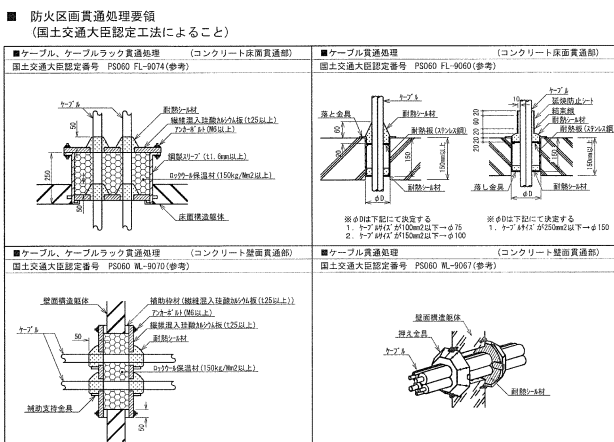
山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

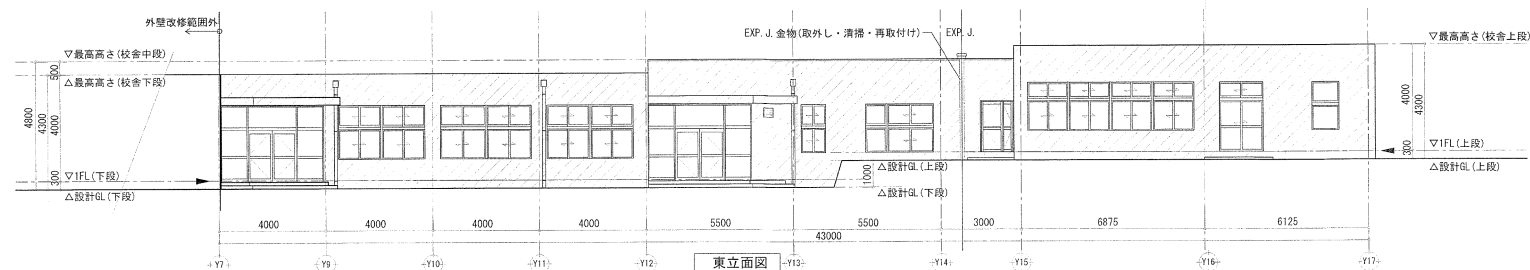
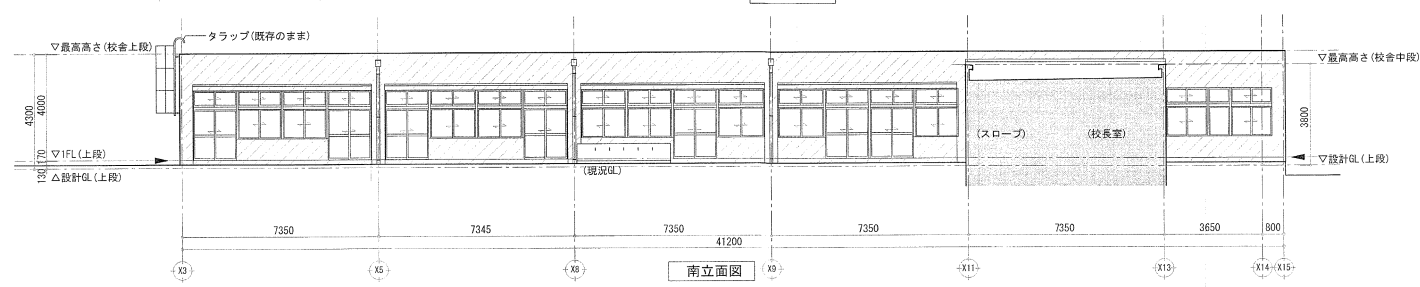
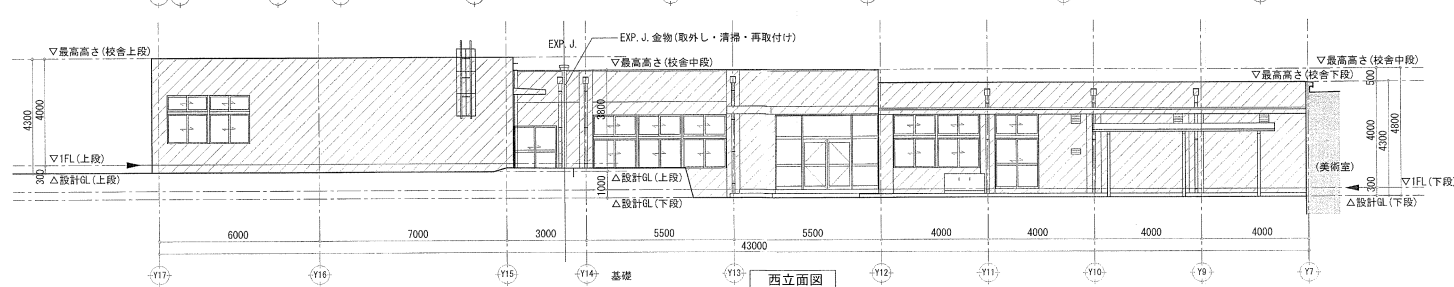
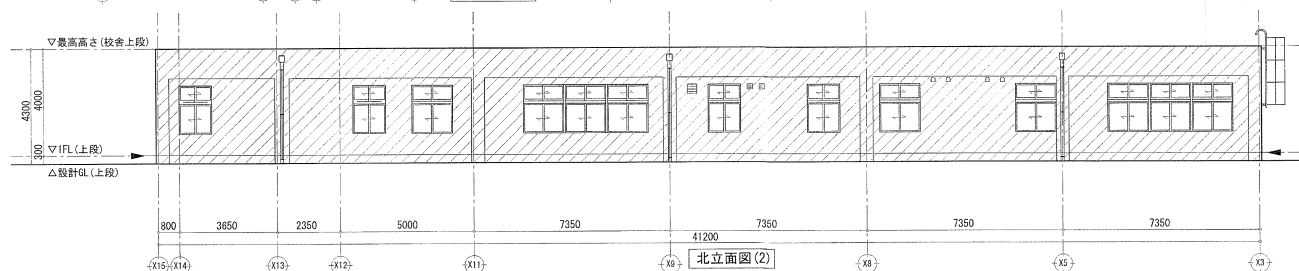
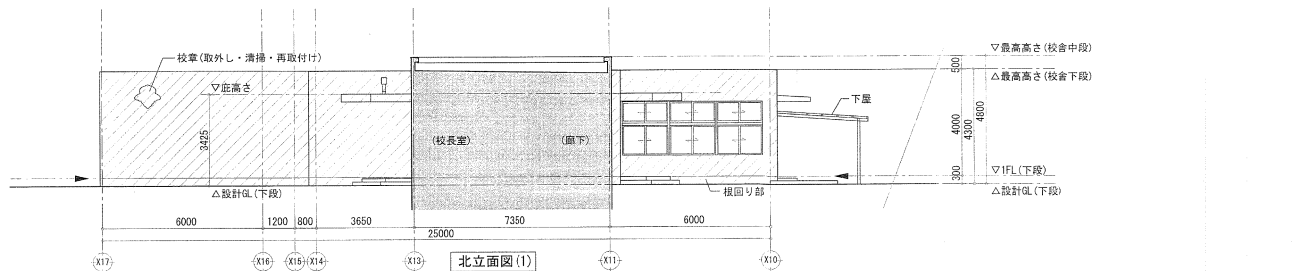
山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小・中・高)改修電気設備工事



凡 例	コンクリート壁を示す(躯体は既設のままとし、表面の仕上げを改修)	W	新設の防火上主要な間仕切壁を示す		改修範囲外を示す	山梨大学施設・環境部	ACA アールシーエー 工一工 エーイチ 一般建設士事務所(長野) 電話727312 長野建設士会 電話768795 代表 山口 浩司 〒381-0012 長野市南千代田 1-1 TEL 026(266)8300 設計・監理及び施工 設計担当 監理担当 監理担当 湯本 村田 兼右	設計 業務 担当	山梨大学(武田1附特)校舎 (小・中・高)校舎改修電気設備工事 区画費処理図	工事名 山梨大学(武田1附特)校舎(小学部)改修電気設備工事 区画費処理図	図名	図面番号
	コンクリートブロック壁を示す(躯体は既設のままとし、表面の仕上げを改修)	***	下段FLから仕上面までのレベル差を示す	OR	カーテンレール新設位置を示す(カーテン 吊品)			担当	設計 業務 担当	山梨大学(武田1附特)校舎(小学部)校舎改修電気設備工事 区画費処理図	図名	図面番号
	既設の軽量鋼製下地壁を示す	***	上段FLから仕上面までのレベル差を示す(下段FL~上段FL レベル差)		床下点検口の位置を示す							
	新設の木下地壁を示す	△	外部への出入口を示す		什器・備品等を示す ※図示の窓枠仕強は計画予定位置を示す							



外壁改修 施工数量表

部 位	改修適用箇所	状 態	改修工法	数量	単位
外壁面	ひび割れ部	幅0.2mm以上～0.5mm未満	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	110	m
	ひび割れ部	幅1.0mm以上	Uカットシール材充填工法	50	m
	欠損部	100mm×100mm t=30mm程度	充填工法 (ポリマーセメントモルタル)	15	箇所
	欠損部 (鉄筋露出部)	100mm×100mm t=30mm程度	鉄筋露出部錆止め塗装の上 充填工法 (エポキシ樹脂モルタル)	10	箇所
各部底部	ひび割れ部	幅0.2mm以上～1.0mm未満	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	12	m

※施工数量調査の上 数量確認、協議とする

シーリング改修 施工数量表

部 位	種 類、寸 法	工 程	備 考	数量	単位
打継ぎ目地	PS-2 20×15	撤去・新設		190	m
外部建具廻り	MS-2 15×10	新設	建具新設部分 (かぶせ工法部を除く)	445	m
設備排気口廻り	MS-2 10×10	撤去・新設	既存部分改修部を示す (※新設部は新規)	2.5	m
樋 (外壁取合い) 部	PU-2 15×15	撤去・新設		6.5	m
EXP. J. 金物 部	MS-2 10×10	撤去・新設	EXP. J. 金物 取外し、再取付け のため	15	m

外壁塗装変え改修工程 (外壁、根回り部共)

1. 外壁 高圧洗浄
 2. 外壁調査 (クラック、浮き、欠損部)
 3. 上記による補修
 4. 下地調整 (補修部 模様合わせ等)
 5. 仕上塗装 (可とう形改修塗材RE (シリコン系))
- ※根回り部塗装 (シリコン系仕上 (2液球* 杉樹脂下塗り))

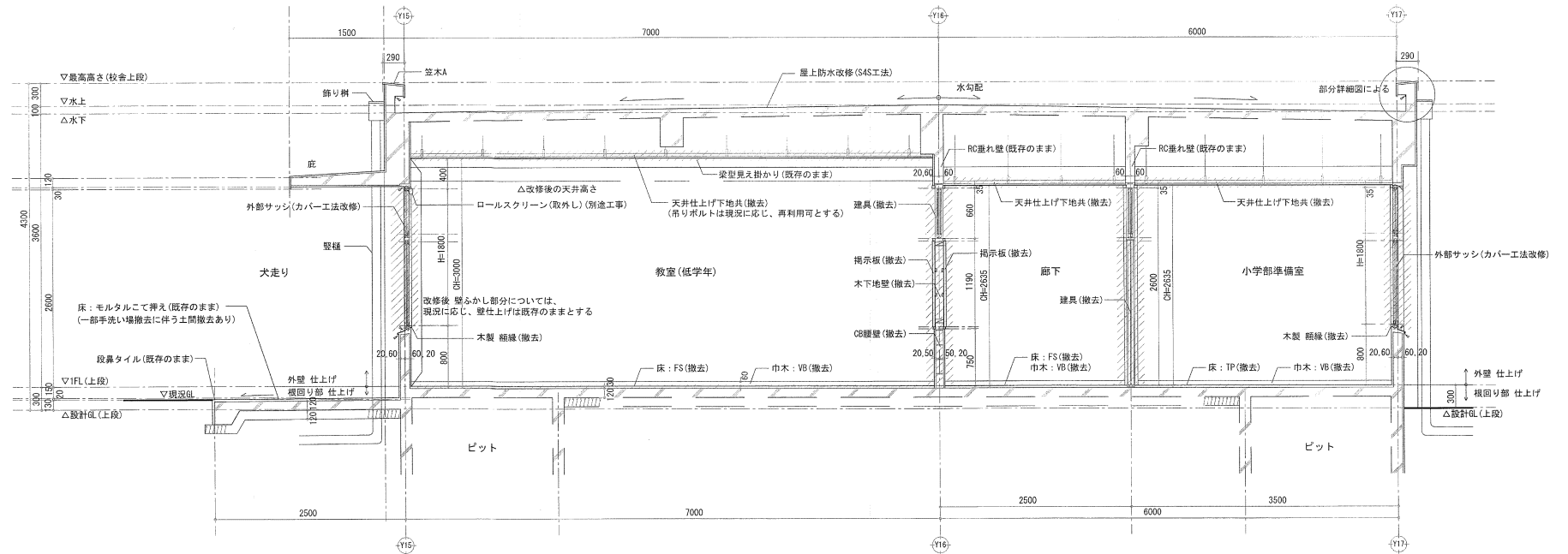
山梨大学施設・環境部

山梨大学 (武田 1 (附特)) 校舎 (小・中学校) 改修電気設備工事

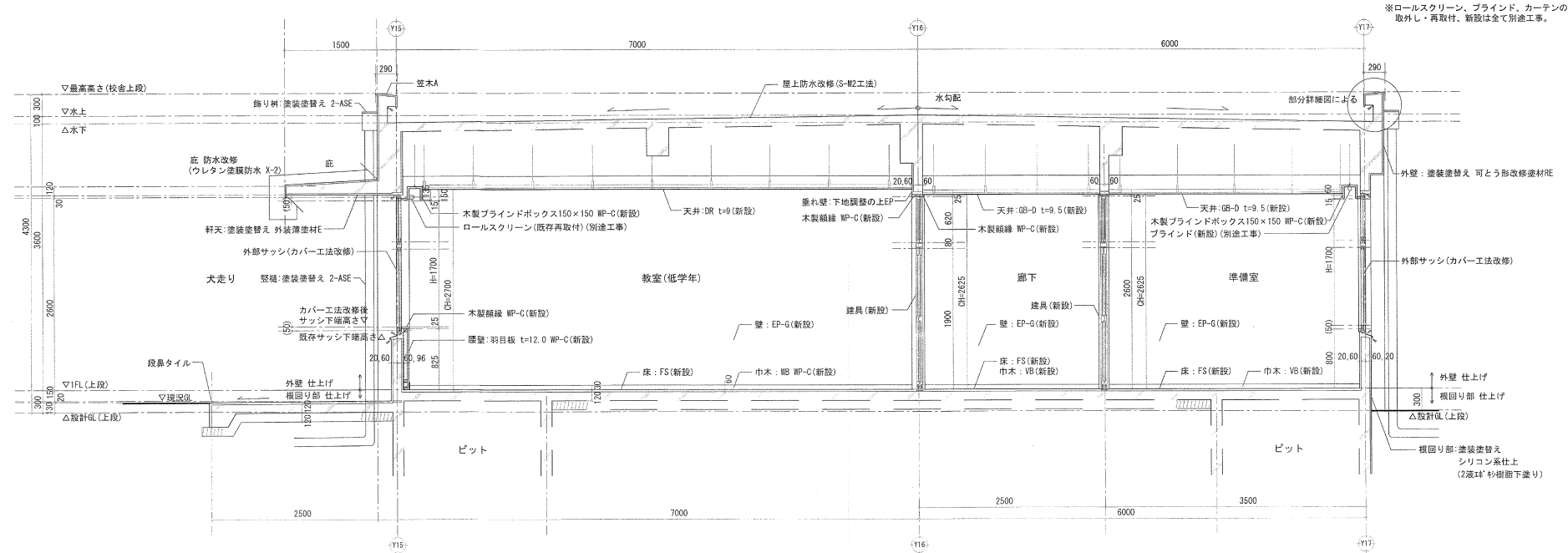
参考図 立面図

縮尺 1/100
1/200

断面詳細図 (改修前)



断面詳細図 (改修後)



※ロールスクリーン、ブラインド、カーテンの
取外し・再取付、新設は全て別途工事。

山梨大学施設・環境部

山梨大学施設・環境部

山梨大学施設・環境部

山梨大学施設・環境部

山梨大学施設・環境部

山梨大学施設・環境部

山梨大学施設・環境部

山梨大学施設・環境部

山梨大学(武田1(附特))校舎

山梨大学(武田1(附特))校舎

山梨大学(武田1(附特))校舎

山梨大学(武田1(附特))校舎

山梨大学(武田1(附特))校舎

山梨大学(武田1(附特))校舎

山梨大学(武田1(附特))校舎

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

山梨大学(武田1(附特))校舎(小学部)改修電気設備工事

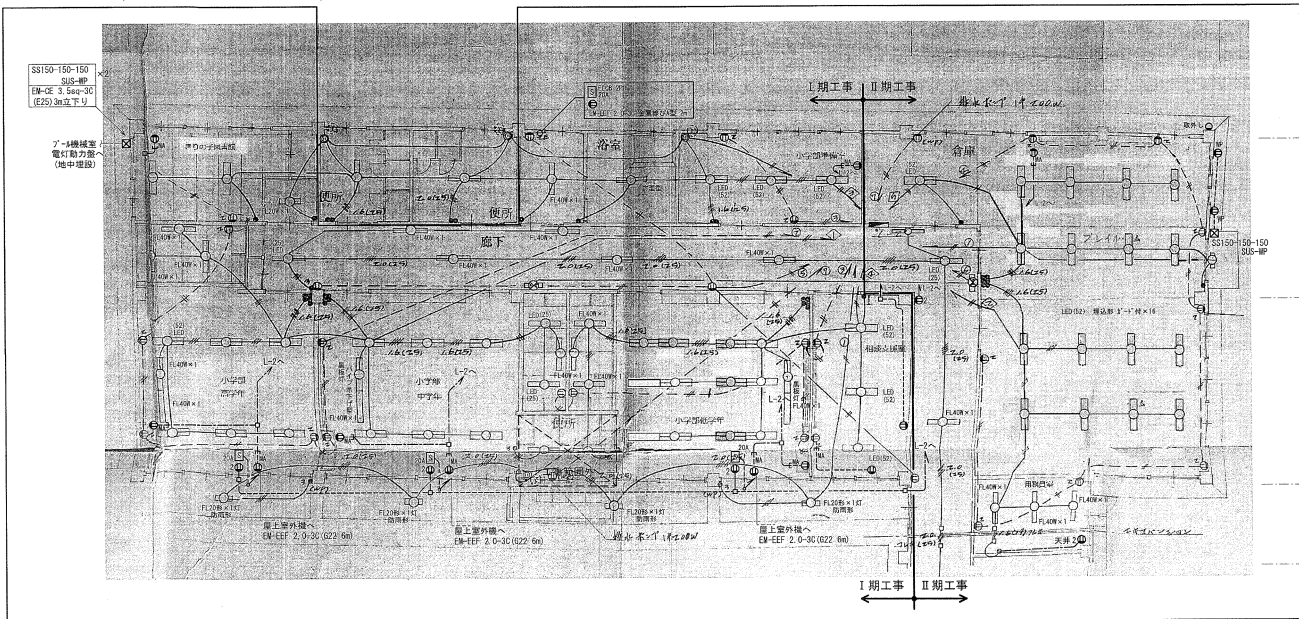
参考図 断面詳細図

A1: 1/30

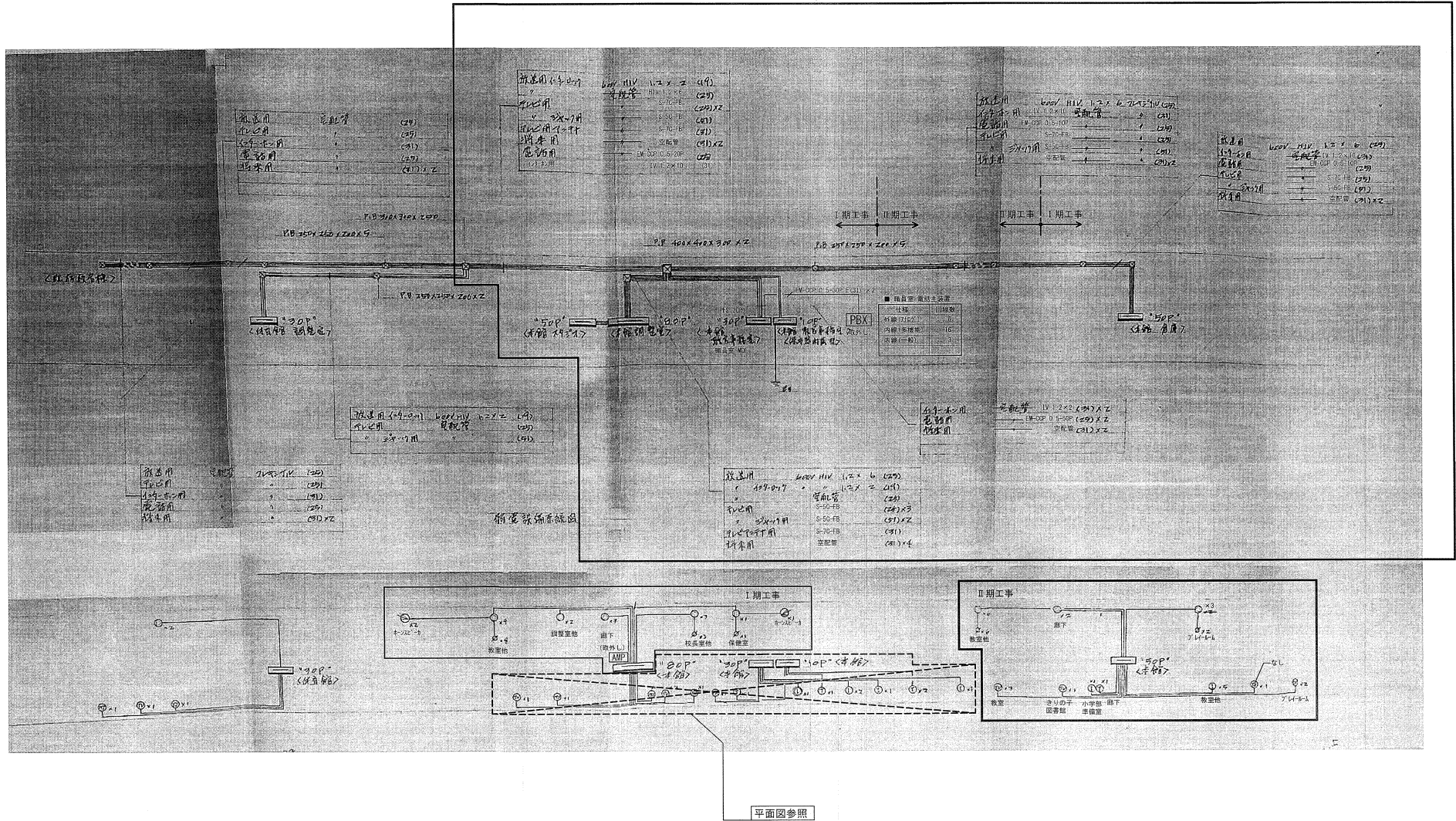
A3: 1/60

E-24

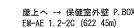
東京市立小・中学校の児童数（昭和22年）			
区	小学校	中学校	合計
1	1,234	567	1,801
2	1,567	789	2,356
3	1,890	901	2,791
4	2,123	1,012	3,135
5	2,456	1,234	3,690
6	2,789	1,456	4,245
7	3,012	1,678	4,690
8	3,345	1,890	5,235
9	3,678	2,123	5,801
10	4,012	2,345	6,357
11	4,345	2,567	6,912
12	4,678	2,789	7,467
13	5,012	3,012	8,024
14	5,345	3,234	8,579
15	5,678	3,456	9,134
16	6,012	3,678	9,690
17	6,345	3,890	10,235
18	6,678	4,123	10,801
19	7,012	4,345	11,357
20	7,345	4,567	11,912
21	7,678	4,789	12,467
22	8,012	5,012	13,024
23	8,345	5,234	13,579
24	8,678	5,456	14,134
25	9,012	5,678	14,690
26	9,345	5,890	15,235
27	9,678	6,123	15,801
28	10,012	6,345	16,357
29	10,345	6,567	16,912
30	10,678	6,789	17,467
31	11,012	7,012	18,024
32	11,345	7,234	18,579
33	11,678	7,456	19,134
34	12,012	7,678	19,690
35	12,345	7,890	20,235
36	12,678	8,123	20,801
37	13,012	8,345	21,357
38	13,345	8,567	21,912
39	13,678	8,789	22,467
40	14,012	9,012	23,024
41	14,345	9,234	23,579
42	14,678	9,456	24,134
43	15,012	9,678	24,690
44	15,345	9,890	25,235
45	15,678	10,123	25,801
46	16,012	10,345	26,357
47	16,345	10,567	26,912
48	16,678	10,789	27,467
49	17,012	11,012	28,024
50	17,345	11,234	28,579
51	17,678	11,456	29,134
52	18,012	11,678	29,690
53	18,345	11,890	30,235
54	18,678	12,123	30,801
55	19,012	12,345	31,357
56	19,345	12,567	31,912
57	19,678	12,789	32,467
58	20,012	13,012	33,024
59	20,345	13,234	33,579
60	20,678	13,456	34,134
61	21,012	13,678	34,690
62	21,345	13,890	35,235
63	21,678	14,123	35,801
64	22,012	14,345	36,357
65	22,345	14,567	36,912
66	22,678	14,789	37,467
67	23,012	15,012	38,024
68	23,345	15,234	38,579
69	23,678	15,456	39,134
70	24,012	15,678	39,690
71	24,345	15,890	40,235
72	24,678	16,123	40,801
73	25,012	16,345	41,357
74	25,345	16,567	41,912
75	25,678	16,789	42,467
76	26,012	17,012	43,024
77	26,345	17,234	43,579
78	26,678	17,456	44,134
79	27,012	17,678	44,690
80	27,345	17,890	45,235
81	27,678	18,123	45,801
82	28,012	18,345	46,357
83	28,345	18,567	46,912
84	28,678	18,789	47,467
85	29,012	19,012	48,024
86	29,345	19,234	48,579
87	29,678	19,456	49,134
88	30,012	19,678	49,690
89	30,345	19,890	50,235
90	30,678	20,123	50,801
91	31,012	20,345	51,357
92	31,345	20,567	51,912
93	31,678	20,789	52,467
94	32,012	21,012	53,024
95	32,345	21,234	53,579
96	32,678	21,456	54,134
97	33,012	21,678	54,690
98	33,345	21,890	55,235
99	33,678	22,123	55,801
100	34,012	22,345	56,357



- (注記)
1. 特記なき ☐ は、全て撤去とする。但し ☐ は、工事範囲外とする。
 2. 工事範囲外の記録のみ撤去とする。
 3. 撤去困難な埋込配管、位置が不明は残置とする。



- (注記)
1. 特記なき は、全て撤去とする。
 2. 撤去困難な埋込配管、収容ケーブルは残置とする。
 3. 電話主線、電話幹線及び放送線（777）は、取外し（再使用）とし、再取付については「敷設切し図」による。

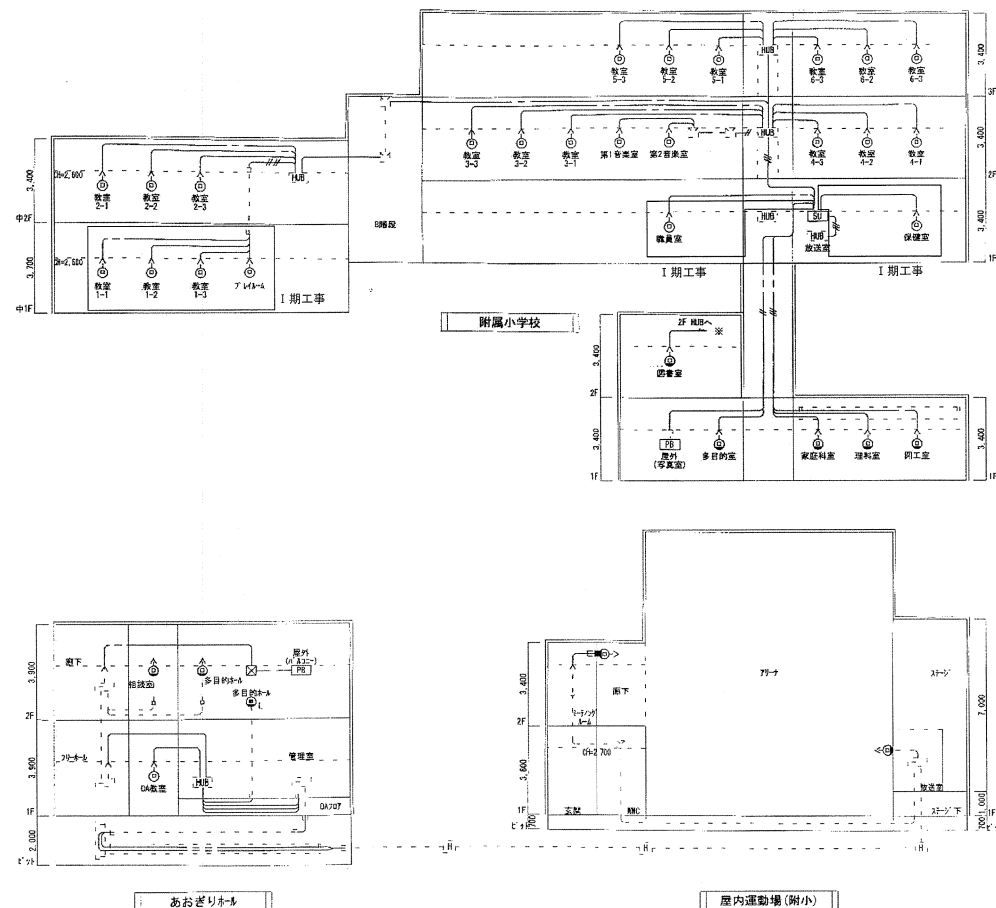
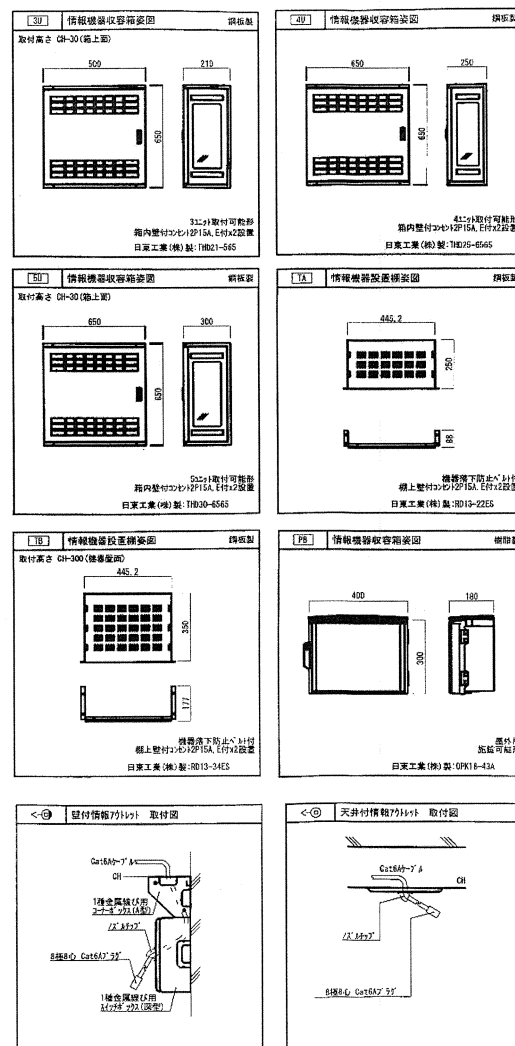


~~100V + 2A 100W CV 500 38°~~
 我提議
 (不用這功能) < 100V 500 38°
 我試用 100V 11V 12.5 10 (25)
 我試用 IV 1.2 x 10 (19)
 我試用 EM-CCP 0.5-10P (25)
 我試用 S-10-18 (25)
 我試用 S-5C-FB (25)
 我試用 3247 10 (21)
 我試用 變壓器 (21)

- (注記)
1. 特記なき 内は、全て撤去とする。但し は、工事範囲外とする。
 2. ×は、残置とする。
 3. 撤去困難な埋込配管、位置が×は残置とする。

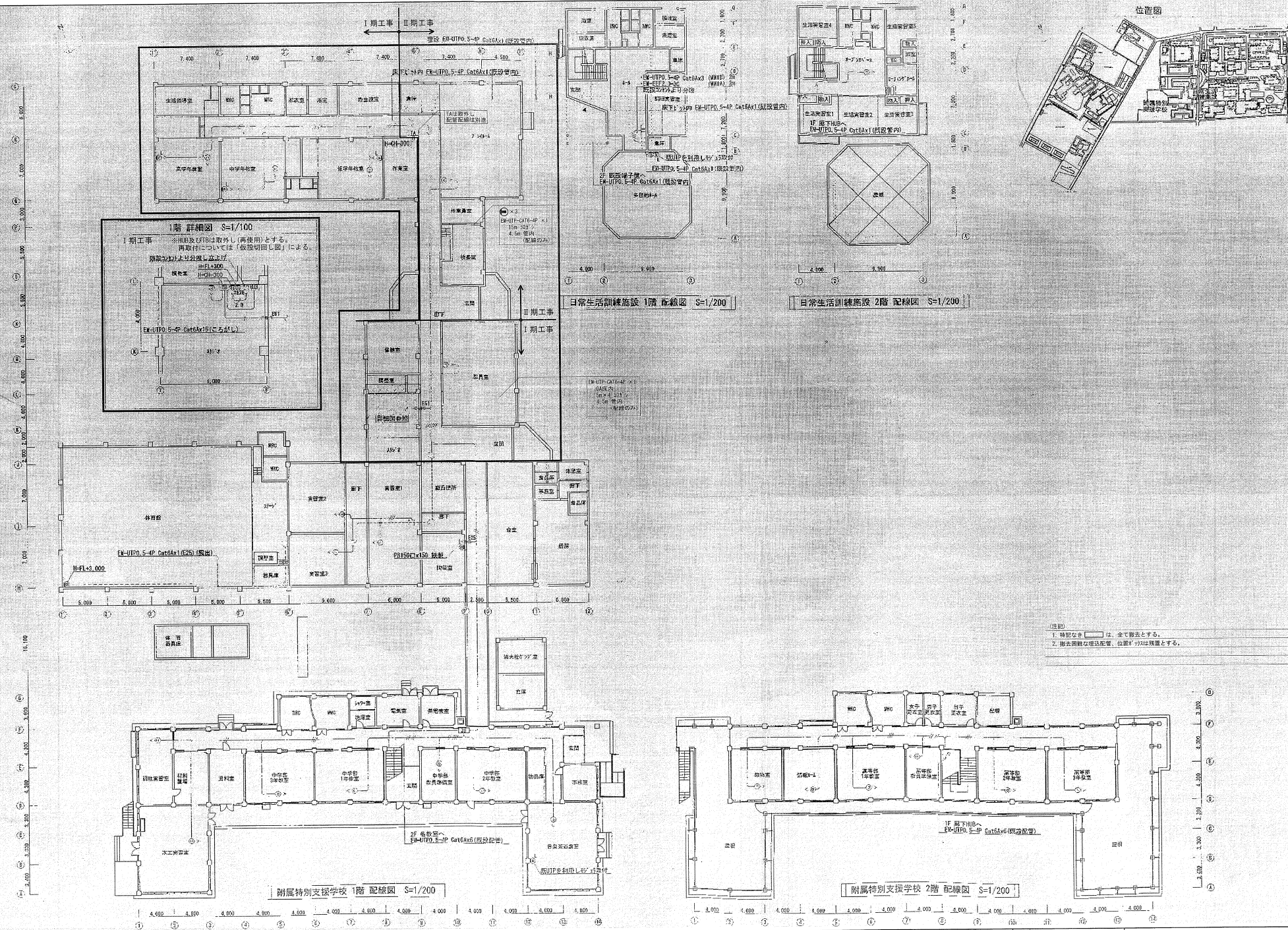
注記：情報機器収容箱・情報機器設置棚に設置のHUB本体及び、無線AP本体は取付等も含め本工事外とする。
情報機器のケーブルは、埋込ケーブルに取付けるブレードは新金型とする。

配線図	配線凡例	特記の面配線は下図に示す。
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMIA)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMIB)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMIC)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMID)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMIE)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMIF)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMIG)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMIH)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMII)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMIJ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMIK)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMIL)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMIM)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMIN)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMIO)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMIP)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMIQ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMIR)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMIS)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMIT)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMIU)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMIV)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMIW)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMIX)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMIY)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMIZ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMJA)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMJB)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMJC)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMJD)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMJE)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMJF)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMJG)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMJH)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMJI)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMJJ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMJK)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMJL)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMJM)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMJN)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMJO)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMJP)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMJQ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMJR)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMJS)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMJT)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMJU)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMJV)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMJW)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMJX)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMJY)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMJZ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMKA)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMKB)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMKC)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMKD)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMKE)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMKF)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMKG)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMKH)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMKI)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMKJ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMKK)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMKL)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMKM)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMKN)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMKO)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMKP)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMKQ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMKR)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMKS)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMKT)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMKU)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMKV)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMKW)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMKX)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMKY)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMKZ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMLA)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMLB)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMLC)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMLD)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMLE)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMLF)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMLG)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMLH)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMLI)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMLJ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMLK)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMLL)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMLM)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMLN)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMLO)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMLP)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMLQ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMLR)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMLS)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMLT)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMLU)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMLV)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMLW)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMLX)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMLY)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMLZ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMMA)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMMB)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMMC)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMMD)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMME)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMMF)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMMG)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMMH)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMMI)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMMJ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMMK)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMML)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMMN)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMMO)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMMP)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMMQ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMMR)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMMS)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMMT)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMMU)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMMV)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMMW)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMMX)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMMY)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMMZ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMNA)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMNB)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMNC)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMND)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMNE)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMNF)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMNG)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMNH)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMNI)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMNJ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMNK)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMNL)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMNM)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMNO)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMNP)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMNQ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMNR)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMNS)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMNT)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMNU)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMNV)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMNW)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMNX)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMNY)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMNZ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMOA)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMOB)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMOC)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMOD)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMOE)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMOF)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMOG)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMOH)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMOI)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMOJ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMOK)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMOL)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMOM)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMON)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMOQ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMOR)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMOS)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMOT)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMOU)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMOV)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMOW)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMOX)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMOY)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMOZ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMPA)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMPB)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMPC)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMPD)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMPE)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMPF)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMPG)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMPH)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMPI)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMPJ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMPK)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMPL)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMPM)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMPN)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMPO)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMPR)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMPS)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMPT)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMPU)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx6	(こちらが) (OMPV)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx1	(こちらが) (OMPW)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx2	(こちらが) (OMPX)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx3	(こちらが) (OMPY)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx4	(こちらが) (OMPZ)
	EM-UTPO, 5-4P DataTx5	(こちらが) (OMQA)

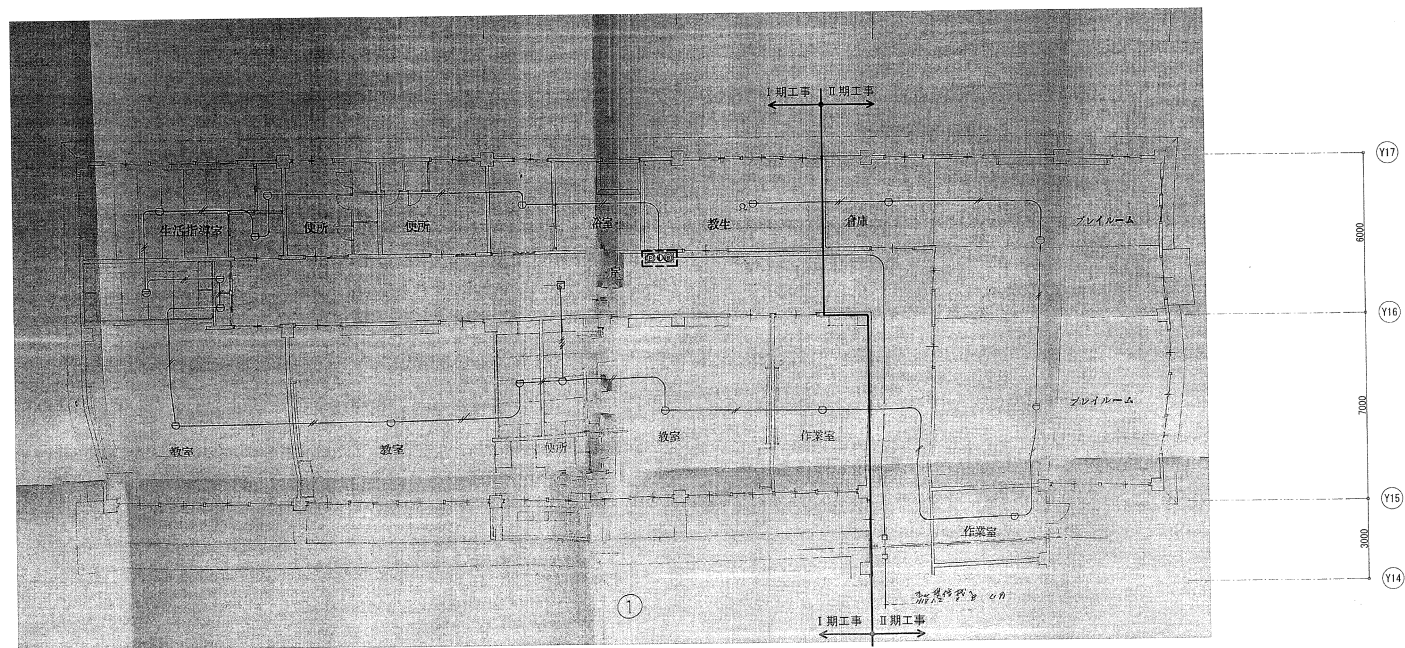


(注記)

1. 特記なき は、全て撤去とする。
2. 撤去困難な埋込配管、位置が異なるは残置とする。



	廠牌 A1 : 1/100 A3 : 1/200	型號 E-T12
---	--------------------------------	-------------

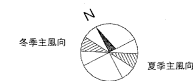


- [illegible]

記号	名称	仕様	備考
点検	ポール灯	FM300W 水銀灯	灯具のみ撤去(付"キ"基礎は既設のまま)
点検	防犯灯	1350L 500W 16.5W 防×2:2灯	"

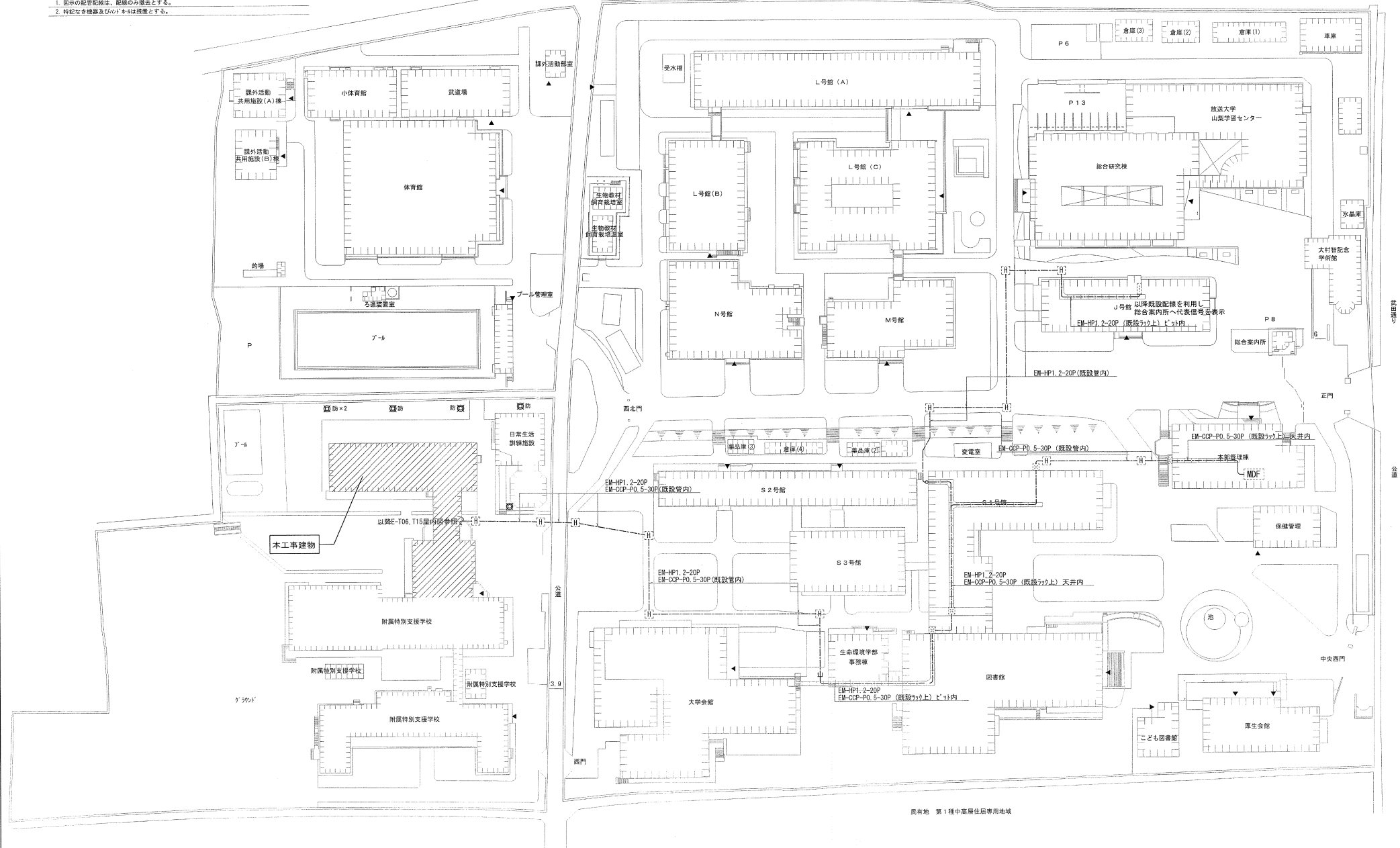
(注記)

1. 図示の記号記号は、記号のみ撤去とする。
2. 特記なき機器及び付"キ"は残置とする。



民有地 第1種低層住居専用地域

公道



民有地 第1種中高層住居専用地域

山梨大学施設・環境部

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

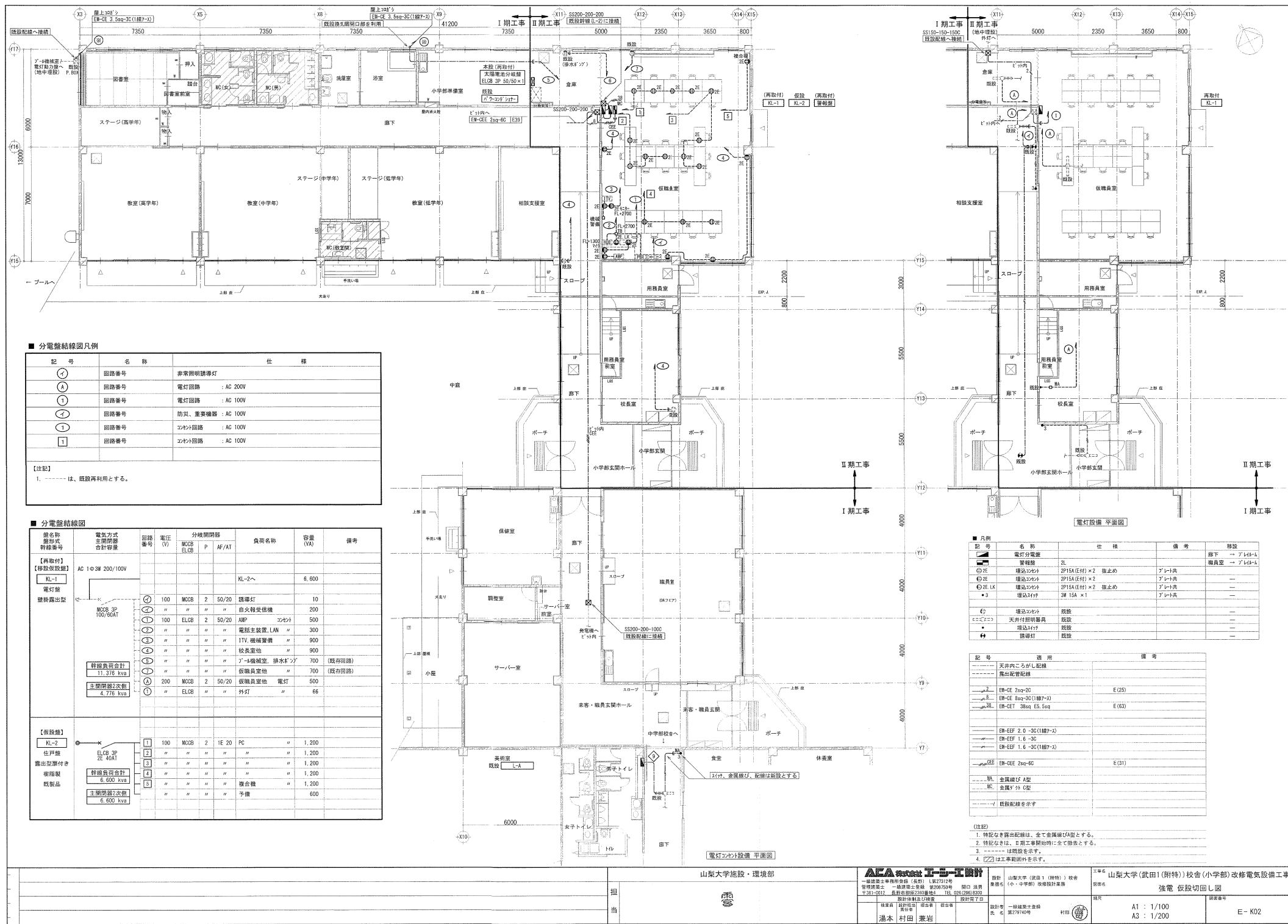
山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎

山梨大学 (武田1(附特)) 校舎



記号	適用	備考
-----	1'以内ニガレ配線	
-----	露出配管配線	
UTP	EN-UTP-CAT5-4P x1	
SA	EN-UTP-CAT6A-4P x1	
OSP50	EN-OSP 0.5-50P	
BT	EW-BT11E 0.4 -2P x1	
INT	横内「フ」s 0.4-20P	
SC	EW-S-SC-FS 4K/8K/16K	
HP	EW-HP 1.2 -3C	
HP	EW-HP 1.2 -10P	
AE	EW-AE 1.2 -2C	
AE	EW-AE 1.2 -4C	
AE	EW-AE 1.2 -10P	

